HITACHI

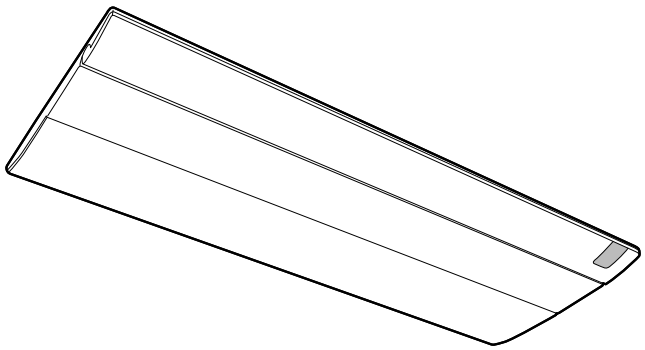
取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立ルームエアコン

型式　家庭用

アールエーピー ケー ジェー RAP-K28J2	室外機	アールエーシー ビーケー ジェー RAC-PK28J2
	リモコン	アールエーアール ダブリュー RAR-8W1
アールエーピー ケー ジェー RAP-K40J2	室外機	アールエーシー ビーケー ジェー RAC-PK40J2
	リモコン	アールエーアール ダブリュー RAR-8W1
アールエーピー ケー ジェー RAP-K56J2	室外機	アールエーシー ビーケー ジェー RAC-PK56J2
	リモコン	アールエーアール ダブリュー RAR-8W1



メガ暖 白くまくん
日立ルームエアコン

日立家電メンバーズクラブのMy家電への製品登録をおすすめします

さまざまなサービスをご利用いただけます。

- ▶家電品の登録・管理
- ▶お役立ち情報
- ▶パーツショップ送料特典
- ▶お知らせ

登録は こちら

詳しくは →P. 裏表紙

このたびは、日立ルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・据付説明書とともに大切に保管してください。

「安全上のご注意」→P.4～6 をお読みいただき、正しくお使いください。

このルームエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的とするものです。
食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品などの保存には使用しないでください。

環境配慮 新冷媒 R32

この製品はオゾン層を破壊しない冷媒を使用しています。

日本国内家庭用
Use only in Japan.

フロンの見える化

家庭用エアコンにはGWP（地球温暖化係数）が675のフロン類（R32）が封入されています。
地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

【冷媒の「見える化」表示】
この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取り外し時は、フロン類の回収が必要です。廃棄時には、家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。

特長

室内機内部の熱交換器を凍らせ一気に溶かし、ホコリや汚れを洗い流す。

凍結洗浄

「霜とり」運転で流れ出た水が、きびしい寒さにより室外機底部で凍結するのを防ぎます。

［凍結防止ヒーター搭載］

上手な使いかたのポイント

エアコンの風がスムーズに流れるようにしましょう

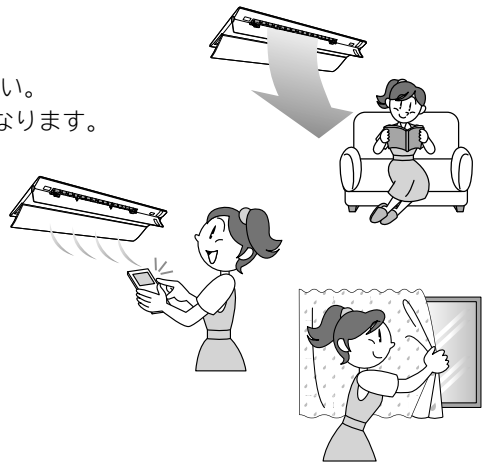
エアコンは、お部屋の空気を循環させて設定した温度や湿度にする仕組みです。
室内機の吹き出し口や吸い込み口をカーテンや他の障害物でふさがないでください。
スムーズな風の流れは、設定した温度や湿度になるまでの時間を早め、節電になります。

冷やし過ぎや、暖め過ぎのないようにしましょう

冷やし過ぎや暖め過ぎは健康上好ましくなく、電気も多く使います。
「適切な温度」の設定が、体にも家計にもおすすめです。

窓のカーテンやブラインドを上手に使いましょう

窓のカーテンやブラインドを閉めれば、熱の出入りが抑えられます。
設定した温度に早く到達し、設定した温度を保ちやすくなり、節電になります。
※カーテンがエアコンの風の流れを邪魔しないようにしてください。



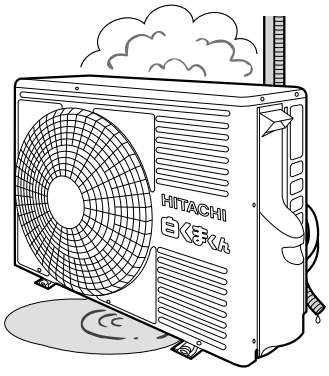
よくあるお問い合わせ

→P. のあとの数字は主な説明のあるページです。

つぎのよくあるお問い合わせは「お困りのときは」→P.34～38で確認できます。

送風にする ➡ 温度を32℃に設定して、「冷房」を運転してください。「送風モード」になります。
※室温が32℃を超えるときは、「冷房」になることがあります。

室外機から水や湯気が出る →P.38
音がする →P.34
ニオイがする →P.36
ランプが点滅する →P.34
「運転」ランプが点灯⇔減光する →P.34
勝手に運転する →P.35
停止したのに、運転している →P.35
運転中に、勝手に停止する →P.35
フィルターランプが点灯している →P.34



もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意 必ずお守りください …… 4
各部のなまえ …… 7
室内機・室外機 …… 7
リモコン …… 8
付属品 …… 9
運転前の準備 …… 10
リモコンの準備 …… 10

使いかた

運転する …… 12
自動・暖房・冷房・除湿・送風 …… 12
温度・風速の設定 …… 13
風向を変える …… 14
上下風向 …… 14
左右風向 …… 15
タイマーを使う …… 16
切タイマー・入タイマー …… 16
みはっておやすみ …… 17

いろいろな機能を使う

オプション機能を使う（機能選択） …… 18
アンペア切り換え（セーブ） …… 19
自動で「凍結洗浄」をしない設定にする …… 19
室内機の熱交換器を洗浄する（凍結洗浄） …… 20
おすすめ設定温度モード …… 22
運転の種類と機能の組み合わせ …… 23

該当する運転・機能をお使いの際は、お読みください

知っておいていただきたいこと …24

暖房・冷房・除湿 …… 24
風速・凍結洗浄 …… 25
みはっておやすみ …… 26
運転停止後に、室内機内部を乾燥する設定にする … 27

お手入れ …… 28

化粧パネル・可動パネル・上下風向板 …… 28
エアフィルター（ステンレスフィルター） …… 29
長期間ご使用にならないときは …… 31
定期点検 …… 31
点検整備 …… 31
据え付け …… 32

お困りのときは

リモコンが使えないとき（応急運転） …… 33
お困りのときは …… 34
ランプの点滅・点灯・音 …… 34
運転 …… 35
ニオイ・リモコン …… 36
上下風向・霧・可動パネル・その他・凍結洗浄 …… 37
室外機・排水管 …… 38
こんなときは、すぐ販売店へ …… 38

保証とアフターサービス 必ずお読みください ‥39

お客様ご相談窓口 …… 40
仕様 …… 41
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示 ‥ 42
別売部品 …… 43
別売の「空清フィルター」（アレルオフフィルター）を取り付ける ‥ 43
除菌・防カビの試験機関・試験方法 …… 裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注記事項は

表示と内容を無視して、誤った使い方をしていたときに生じる危害や損害の程度を、つぎの表示で区分し、説明しています。

危害や損害とその程度と区分

⚠ 警告	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。
⚠ 注意	「軽傷を負う、または物的損害を生じるおそれがある」内容です。

絵表示

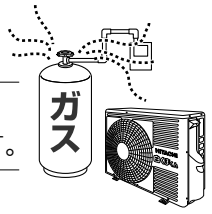
	禁止		指示を守る
	ぬれ手禁止		接触禁止
	水ぬれ禁止		アース線接続

■お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください

据え付け・移設・修理

⚠ 警告

- **指定冷媒（R32）以外は使用（冷媒補充・入れ替え）しない**
  機器の故障や破裂、けがの原因になります。
- **可燃性ガスの漏れるおそれのある場所に設置しない**
  万一、ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、発火して火災の原因になることがあります。



- **改造しない**
  改造すると、水漏れ・故障・感電・火災の原因になります。

- **据え付け・移設は、お買い上げの販売店または、専門業者に依頼する**
  お客様自身で据付工事・移設をされ、不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。
- **修理は、お買い上げの販売店または、日立のお客様ご相談窓口に依頼する**
  お客様自身で修理をされ、不備があると、感電や火災の原因になります。
- **漏電遮断器を取り付ける**
  漏電遮断器が取り付けられていないと、感電や火災の原因になることがあります。

- **アース（接地）を確実に行う**
- **アース工事は、販売店または、専門業者に依頼する**
  アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線などに接続しないでください。
  アース（接地）が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電や火災の原因になります。

⚠ 注意

- **動植物に直接風が当たる場所には設置しない**
  動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

- **除湿水は、確実に排水するように配管する**
  排水経路に不備があると、室内・室外機から水が滴下し、家財などをぬらす原因になることがあります。

電源について

⚠警告

禁止

- **安全器のヒューズの代わりに、針金や銅線などを使わない**
  故障や火災の原因になります。

"OFF"にする

- **異常時（焦げ臭いなど）は、直ちに運転を停止し、専用ブレーカーを"OFF（切）"にする**
  異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
  お買い上げの販売店または、お客様ご相談窓口に点検・修理を依頼してください。

お取り扱い・お手入れ

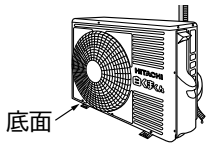
⚠警告

禁止

- **長時間冷風を身体に直接当てない**　　**冷やし過ぎない**
  体調悪化や健康障害の原因になります。特にお子様や高齢者にはご注意ください。
- **吹き出し口・吸い込み口は、ふさがない**　　**吹き出し口・吸い込み口に、指や棒などを入れない**
  内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。また、性能が低下します。
- **お客様自身で室内機内部の洗浄をしない**
  エアコンの洗浄には、専門技術が必要なため、お買い上げの販売店に相談する
  市販の洗浄剤などを使用すると、樹脂部品の割れ・内部部品の劣化・排水経路の詰まりに至ることがあり、水漏れ・感電などの原因にもなります。
- **殺虫剤・可燃性スプレー・消臭剤・抗菌剤などを吹きつけない**
  火災・変形・冷媒漏れ・水漏れの原因になることがあります。
- **乳幼児の手の届く所にリモコンを置かない**
  誤操作や、乾電池を取り出し、誤って飲み込んでしまう原因になります。
  飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- **室外機の上や周辺には、燃えやすいもの（可燃物）や火元となるもの（火気を扱うもの）を置かない**
  火災の原因になります。

接触禁止

- **室外機底面の排水口に手や指を入れない**
  凍結防止ヒーターに触れるとやけどの原因になります。



強制

- **冷えない、暖まらない場合は、冷媒漏れが原因のひとつと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する**
  冷媒は安全で、通常は漏れませんが、万一、室内に漏れファンヒータ・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生します。
- **刺激臭があるときは、すぐにエアコンを停止し、窓などを開けて換気する**

⚠注意

禁止

- **エアコンを水洗いしない**
- **花瓶など、水の入った容器を載せない**
  漏電により、感電・発火の原因になります。

ぬれ手禁止

- **ぬれた手でスイッチを操作しない**
  感電の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください（つづき）

お取り扱い・お手入れ

⚠注意

禁止

- **室外機の上に乗らない　●室外機の上に物を載せない　●室内機にぶら下がらない**
- **不安定な台に乗って、エアコンの操作やお手入れをしない**
  落下・転倒などによる、けがの原因になります。

- **燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気をする**
  換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

- **エアコンの風が直接当たる所に、燃焼器具を置かない**
  燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

- **長期使用などで、傷んだままの据付台などで使用しない**
  室外機の落下につながり、けがなどの原因になります。

- **動植物に直接風を当てない**
  動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

- **床面などにワックスを塗布する場合は、運転しない**
  エアコン内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因になります。
  ワックス塗布後は、十分換気をしてから運転してください。

- **長時間、吹き出し口付近で温風を身体に直接当てない**
  低温やけどや脱水症状の原因になることがあります。

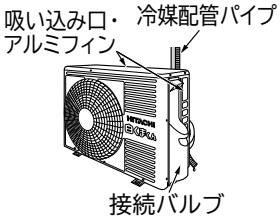
- **このエアコンは一般家庭の人を対象とした空調を目的とするものですので、電子機器や精密機器の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、イヌ・ネコなどのペットの管理、生物の培養・栽培・飼育等特殊用途には使用しない**
  これらの品質低下の原因、生物の正常な生育の障害等の原因やエアコンの機能・性能の低下および故障の原因になることがあります。

- **能力以上の負荷（冷房・暖房能力以上の広いお部屋や大勢の人が居るなど）で使用しない**
  設定した温度に到達しないことや、露が落ちて家財をぬらす原因になることがあります。

- **エアコンの下に他の電気製品や家財などを置かない**
- **冷房・除湿運転時、窓や戸を開放した状態（湿度が80%以上）などで長時間運転しない**
  室内機から水滴が落ちて汚損・故障の原因になることがあります。
- **新築・改築時にお部屋の乾燥に使用しない**
  エアコンの機能・性能の低下の原因になることがあります。
  室内機から水滴が落ちて汚損・故障の原因になることがあります。

接触禁止

- **室内機のアルミフィンに触らない**
- **お手入れの時以外は上下風向板に触らない**
  けが・故障の原因になります。
- **冷媒配管パイプ・接続バルブに触らない**
- **室外機の吸い込み口・底面・アルミフィンに触らない**



強制

- **お手入れをするときは、手袋を着用する**
  けがをする原因になります。

- **お手入れをするときは、必ず運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF（切）”にする**
  内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。

- **可動パネル・吹き出し口に洗濯物などを掛けない**
  可動パネル・上下風向板が落下し、けがの原因になります。

“OFF”にする

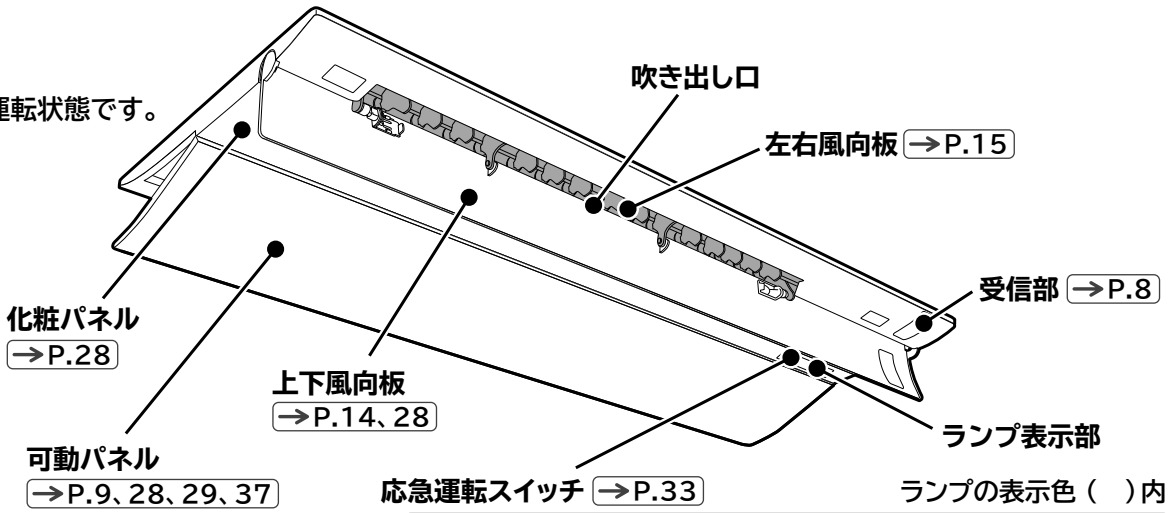
- **落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF（切）”にする**
  落雷の程度によっては、故障の原因になります。

- **長期間使用しない場合は、安全のため専用ブレーカーを“OFF（切）”にする**
  ホコリがたまって、発熱・火災の原因になることがあります。

各部のなまえ

室内機

※図は説明のため運転状態です。



ランプの表示色（　）内

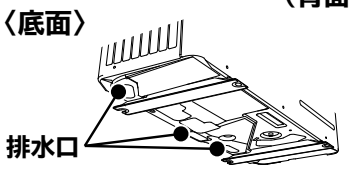
（黄色）　（黄色）　（橙色）　（黄色）

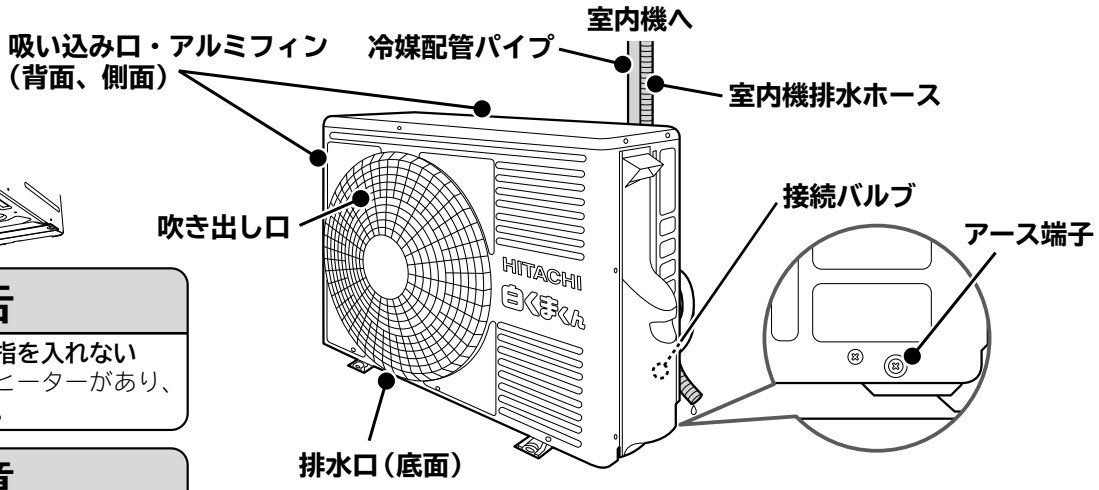
ランプの点灯で運転状況などをお知らせします

- ランプの点滅については →P.34 を参照してください。
- 「みはっておやすみ」→P.17 設定中は、ランプを暗く表示します。点灯⇔減光は、減光⇔消灯になります。

ランプ	こんなときに点灯します
運転	●運転中に点灯します。「凍結洗浄」中 →P.20 「室内機内部乾燥」中 →P.27 は点灯しません。 ●「予熱」「みはって霜とり」→P.24 中は、点灯⇔減光します。
タイマー	●「切タイマー」「入タイマー」→P.16 予約中、「みはっておやすみ」→P.17 設定中に点灯します。 ●「みはっておやすみ」のみはり期間 →P.26 も点灯します。
フィルター	●200時間以上運転すると点灯します。フィルター掃除が必要です。→P.29 運転停止中にリモコンの フィルター を押すとランプは消えます。→P.9
洗浄	●「凍結洗浄」中 →P.20 、「室内機内部乾燥」中 →P.27 に点灯します。

室外機





⚠警告

- **室外機の排水口から手や指を入れない**
  排水口の奥には凍結防止ヒーターがあり、やけどの原因になります。

⚠注意

- **排水口（水抜き穴）は、ふさがない**
  凝縮水がベース表面、熱交換器に凍結し、性能の低下や故障の原因となります。

- 室外機の底面には、霜とり時の水を排出するよう排水口があります。排水口はふさがないでください。
- 室外機から水が出る、湯気が立つのは故障ではありません。→P.38

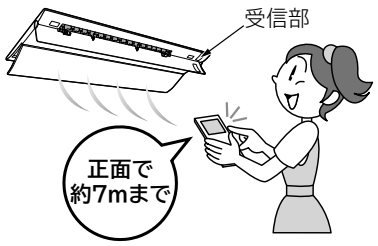
各部のなまえ（つづき）

リモコン

●別売のかんたんリモコン（SP-RC3）、ワイヤードリモコン（SP-WD1）をご使用の場合、「フィルターランプ」の消灯、「可動パネル」の開閉には付属のリモコンが必要となります。

図の液晶表示は、説明のため「暖房」の例を表示しています。

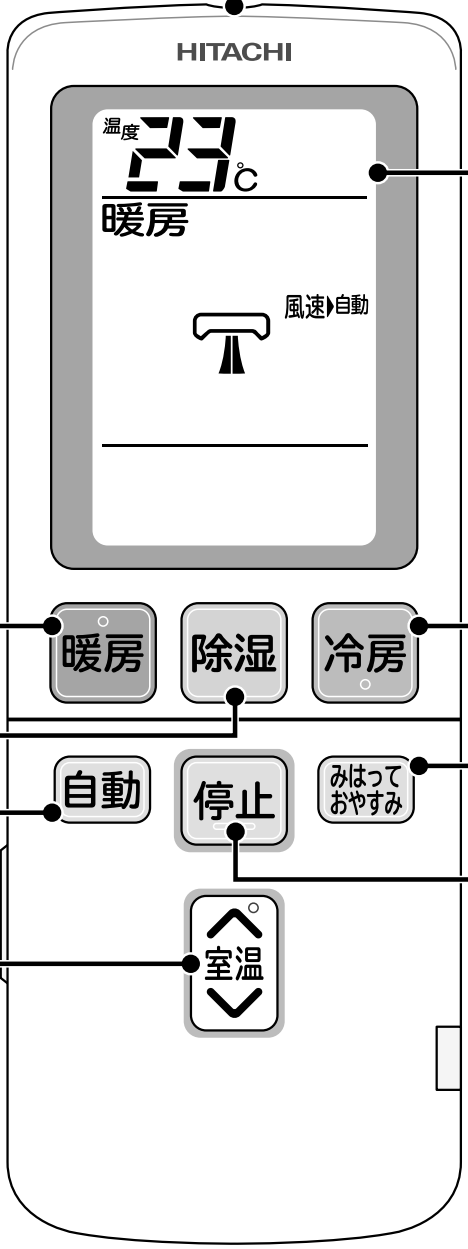
送信部



- 室内機の受信部に向けて操作してください。
  室内機が受信すると、受信音が鳴ります。
  電源を入れた直後（約10秒間）は、操作しても室内機は受信しません。
- 受信できる距離は、正面で約7mまでです。
- 室内に電子点灯形の照明器具がある場合は、受信距離が短くなったり、受信できなくなることがあります。

液晶表示

- 運転内容や機能の設定内容を表示します。
- 節電のため、停止状態で約３分操作しないと液晶が消灯します。ボタンを押すと表示します。
  「切タイマー」「入タイマー」を予約中、「凍結洗浄」開始時刻設定中は、消灯しません。
  運転ボタンを押すと、液晶を表示して、運転を開始します。



「暖房」を運転する →P.12

「除湿」を運転する →P.12

「自動」運転する →P.12

温度を設定する →P.13

「冷房」を運転をする →P.12

「みはっておやすみ」を設定する →P.17

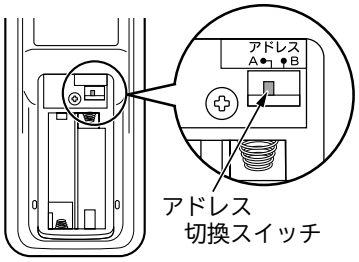
運転を停止する

アドレス切換

同じ部屋に2台の室内機を据え付けたときなど、リモコンの混信を防ぐときに使います。

設定は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。お客様ご自身での設定はしないでください。（設定方法が適切でない場合に、リモコンが操作できなくなることがあります）

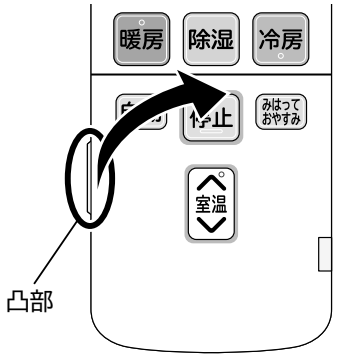
リモコン裏側（電池ケースふた内）



扉の開閉のしかた

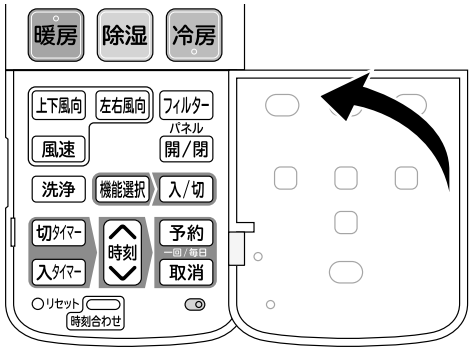
扉の開けかた

扉左側面の凸部に指をかけ右に開ける。

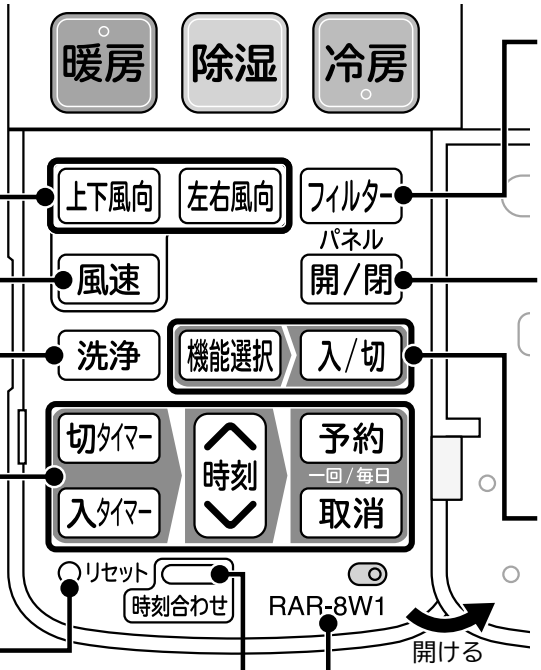


扉の閉じかた

「カチッ」と音がするまでしっかり閉じる。



扉を開けた状態



風向を設定する →P.14、15

風速を設定する →P.13

室内機の熱交換器を洗浄する（凍結洗浄） →P.20

「切タイマー」「入タイマー」を使う →P.16

リセットボタン →P.10、11

現在時刻を設定・修正する →P.11

「フィルターランプ」点灯を解除する →P.7

200時間運転すると、フィルター掃除時期をおしらせするフィルターランプが点灯します。フィルター掃除が終わったらこのボタンでランプを消してください。

可動パネルを開閉する →P.29

フィルターの取付け・取外し時に使います。液晶表示が「停止」の状態のときだけ、信号が送信されます。液晶表示が運転状態のときは、信号が送信されません。

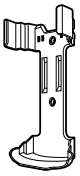
オプション機能を設定する →P.18

リモコン型式 →表紙

付属のリモコンと別売の「かんたんリモコン（SP-RC3）」「ワイヤードリモコン（SP-WD1）」以外は使用しないでください。正しく動作しません。

- リモコンはていねいに取り扱ってください。
  落としたり、水がかかると送信できなくなることがあります。
- リモコンの点検について →P.36

付属品

リモコン	リモコンホルダー	固定ねじ（リモコンホルダー用）	モニター用単4形アルカリ乾電池
→P.10、11	→P.10	→P.10	→P.10
1個	 1個	2本	2本

運転前の準備

リモコンの準備

乾電池を入れる ※必ずアルカリ乾電池（LR03タイプ）を使用してください。

1 **電池ケースふたを外す**

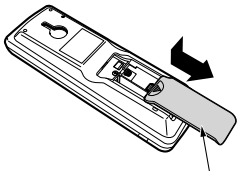
▽マークを押しながら手前に引き抜く。

2 **単4形アルカリ乾電池2本を入れ、電池ケースふたを閉じる**

- ⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて、正しく入れる。
- 電池ケースふたを「カチッ」と音がするまで押し込む。

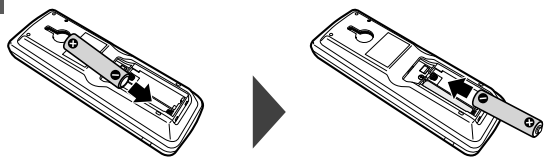
3 **ボールペンなど先の細いもので リセットボタンを押す** →P.9

1

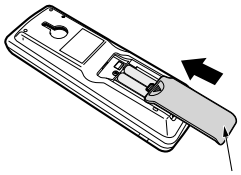


電池ケースふた

2



電池の⊖側から先に、バネを縮ませながら入れる。



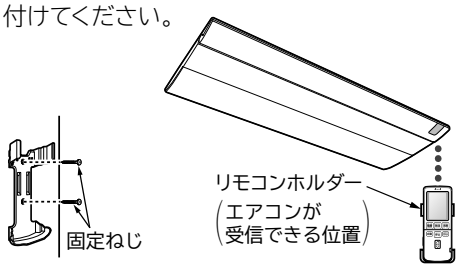
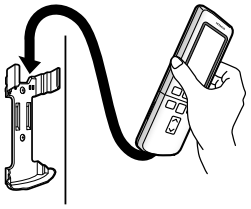
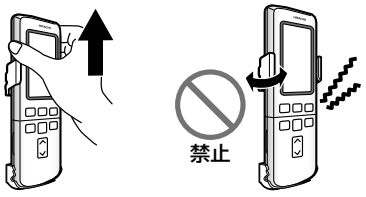
電池ケースふた

乾電池の取り扱いかた

- 乾電池を誤って使用すると、液漏れ・破裂の危険があります。
  乾電池の注意文をよく読み、特につぎの点に注意してご使用ください。
  （1）新旧・種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
  （2）充電式の乾電池（ニッケル水素など）は使用しないでください（サイズ・形・性能が一部異なるため）。
  （3）長期間（1ヵ月以上）使用しないときは、乾電池を取り出してください。万一、液漏れしたときはよくふき取ってから、新しい乾電池に2本共交換してください。
- アルカリ乾電池の寿命は約1年です。使用推奨期限に近いもの・付属品の「モニター用乾電池」は寿命が短くなります。
- リモコンの液晶表示が薄い・室内機の受信音がしない・お望みどおり運転ができないときなどは、新しい乾電池に2本共交換してください。
- 乾電池を交換したあとや動作が正常ではないときは、必ずリセットボタンを押してください。→P.9
- 使用済み乾電池は、一般的にはリサイクル対象外です。有害ゴミではありませんので、電極にセロファンテープを貼り（ショートすると危険なため）、燃えないゴミとして処分してください。
  ※市町村で決められた回収の方法に従ってください。
- 乾電池から漏れた液が目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗い、医師の治療を受けてください。失明など障害の原因になります。
- 乾電池を充電・分解したり、火の中に投入しないでください。液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。

リモコンホルダー（付属品）の使いかた

リモコンは、リモコンホルダーで柱や壁に取り付けできます。
事前に取り付け場所からエアコンが運転・停止できることを確認してください。
吹き抜けなど、天井が高い場合は、取り付け場所からエアコンが操作できないことがあります。

リモコンホルダーの取り付けかた	リモコンの取り付けかた	リモコンの取り外しかた
固定ねじ2本でしっかりした柱や壁に取り付けてください。  	上から差し込みます。 	上に引き抜きます。 ※左右にねじって取り外さないでください。扉が外れることがあります。 

リモコンの準備（つづき）

お願い **必ず現在時刻を設定してください**
「切タイマー」「入タイマー」の予約、「凍結洗浄」の開始時刻を設定できません。

現在時刻の設定

午後1時30分に設定するときを例に説明します。

1 ボールペンなど先の細いもので ○リセット を押す

2 〈時刻〉を押し、時刻を合わせる

押し続けると早送りになります。

3 時刻合わせ を押す

時刻の **午前** または **午後** の点滅が点灯に変わり設定完了です。
時刻表示は、約10秒後に自動的に消灯します。

現在時刻の修正

時刻合わせ を押し、2、3 の操作をする

※つぎの場合は修正できません。
・「切タイマー」「入タイマー」予約中　・「凍結洗浄」開始時刻設定中
・「みはっておやすみ」設定中

扉を開けた状態

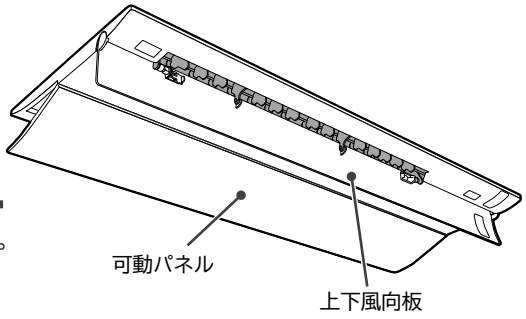
現在時刻の確認

時刻合わせ を2回押す

※つぎの場合は、1回だけ押してください。
・「切タイマー」「入タイマー」予約中　・「凍結洗浄」開始時刻設定中
・「みはっておやすみ」設定中
時刻表示は、約10秒後に自動的に消灯します。

運転する（自動・暖房・冷房・除湿・送風）

ルームエアコンは運転の種類や運転状況にあわせて、さまざまな動作をします。



お好みの運転ボタンを押す

室内機から受信音が「ピッ」と鳴り、「運転」ランプが点灯して、運転を開始します。リモコンに運転内容が表示されます。また、室内機の上下風向板と可動パネルが自動的に開きます。

お知らせ エアコンを運転中に、運転の種類を変えた場合（「冷房」「除湿」から「暖房」に変えるなど）は、製品保護のため、運転を約3分間停止することがあります。

運転ボタン

自動

エアコンに運転をまかせる（自動）

室温と外気温から自動設定した室温になるように「暖房」「除湿」「冷房」を自動的に選択して運転します。

室温	約23℃	約27℃
「暖房」運転	「除湿」運転	「冷房」運転
設定温度約23℃として運転します。	室温を設定温度として運転します。	設定温度約27℃として運転します。

※運転の種類は外気温によっても変わります。

運転を開始したあとは1時間ごとに室温と外気温を検知し、必要に応じて運転の種類を切り換えます。

暖房

お部屋を暖めたい（暖房） →P.24

冷房

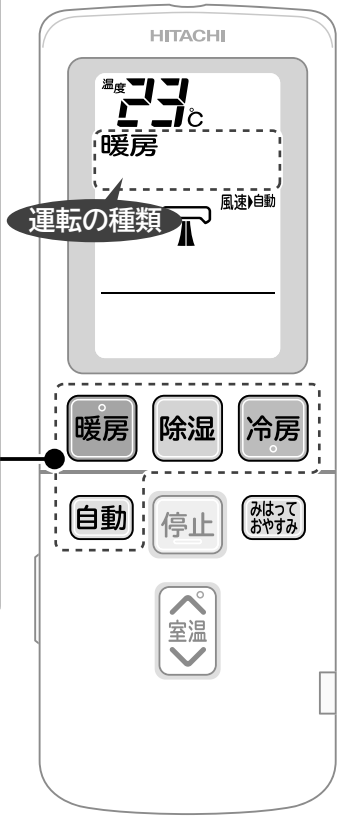
お部屋を冷やしたい（冷房） →P.24

除湿

湿度を下げたい（除湿） →P.24

「送風」にしたいときは、温度を32℃に設定して「冷房」を運転してください（送風モード） →P.24

液晶の表示は、「暖房」の場合



つぎのボタンを押した場合も運転を開始します

みはって おやすみ

タイマーを使う →P.17

お好みに設定を変える

※在室人数・お部屋の条件・外気温によっては、設定した温度にならないことがあります。

温度の設定

※調整範囲を制限することもできます（おすすめ設定温度モード）**→P.22**

室温 ←上がる ←下がる **を押す**

- 押し続けると、早送りします。
- 押すごとに「ピッ」と鳴り、1℃ずつ変わります。

運転の種類	温度の調整範囲
自動	自動調整した温度の-3～+3℃ ※暑い・寒いと感じるときは、調整してください。
暖房・冷房・除湿	16～32℃

※温度を調整中の受信音は、つぎのようなお知らせです。
ピピッ・・・設定した温度が20℃の場合
ピピピッ・・・設定した温度が30℃の場合
ピピッ ピピッ・・・設定できる範囲を超えて、温度を調整しようとした場合

風速の設定

設定内容は、運転ごとに記憶されます。 **※知っておいていただきたいこと****→P.25**

風速 **を押す** 押すごとに「ピッ」と鳴り、切り換わります。

※「自動」「除湿」を運転中は、☆の風速が選べません。
「みはっておやすみ」**→P.17** を設定中は ▮ | | | | で固定になります。

※「自動」に設定すると「ピピッ」と鳴ります。

お知らせ

- 送風音が気になるときは、▮ | | | | または ▮▮ | | | に風速を変更してください。
- 風速を ▮ | | | | ▮▮ | | | に設定した場合は、暖房・冷房能力が低下します。
- 運転を停止中に 風速 を押して、運転開始時の風速をあらかじめ設定できます。
  風速の表示は、運転を開始しないと、約10秒後に消灯します。

液晶の表示は、「暖房」の場合

運転を止める

停止 を押す

- 室内機から受信音が「ピー」と鳴り、運転を停止します。
- リモコンに 停止 が表示されます。
- 「運転」ランプが消灯し、上下風向板・可動パネルが自動的に閉じます。

運転を停止したあとに、つぎの動作をすることがあります。
・自動で室内機の熱交換器を洗浄（凍結洗浄）**→P.20**
・室外機の霜取り（みはって霜とり）**→P.24**

扉を開けた状態

風向を変える

お好みに応じて、風向を変えることができます。必ずリモコンで操作してください。
手で動かすと、故障の原因になります。

⚠注意

「冷房」「除湿」を運転中に、スイングまたは、上下風向板を下向きにしたままで、長時間運転しない

このような運転を長時間すると、上下風向板 ・ 左右風向板に露がつき、ときには露が落ちて、家財などをぬらす原因になることがあります。

上下風向

※通常、上下風向板の操作は、特に必要ありません。

お買い上げ時は、運転の種類に適した風向（自動セット位置）になっています。

上下風向 を押すごとに、つぎのように切り換わります。

1 スイングさせる

運転中に 上下風向 を押す

- 上下風向板がスイングします。
- スイングしたまま運転を停止した場合は、次回運転の際もスイングします。

2 お好みの位置にする

スイング中に 上下風向 を押す

- スイングが停止します。
- スイング範囲内で、お好みの位置に設定できます。
- お好みの位置を変更する場合は、スイングさせてください。
- お好みの位置で運転を停止した場合は、次回運転の際もお好みの位置で運転します。

お好みの位置から自動セット位置に戻す

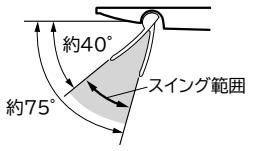
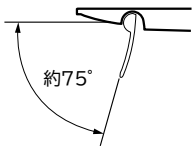
1 停止 を押し、運転を停止させる

スイング中の場合は 上下風向 を押して、スイングを停止してから運転を停止してください。

2 停止前とは違う運転の種類で運転をする

3 お好みの運転をする

運転を切り換えることにより、運転の種類に適した自動セット位置に変わります。

運転の種類	暖房／冷房／除湿
スイング範囲	
自動セット位置	

扉を開けた状態

左右風向 ※設定内容は記憶されます。

お買い上げ時は、正面風向になっています。

スイングさせる

運転中に
左右風向 を押す

- 押すごとに、切り換わります。
- スイングしたまま、運転を停止した場合は、次回運転の際もスイングします。

お好みの位置にする

スイング中に
左右風向 を押す

- 左右風向表示が停止し、風向板がリモコン表示の位置になります。
  お好みの位置で停止してください。
- お好みの位置にしたまま運転を停止した場合は、次回運転の際も、お好みの位置になります。
- スイング中のリモコンの風向表示と風向板の動作は同期しません。

お知らせ

- 「冷房」「除湿」を運転中に、お部屋の温度 ・ 湿度が高い状態が続くと、露がついて滴下するのを防止するため、上下・左右風向板の角度が変化することがあります。温度・湿度が下がると、元の位置に戻ります。

スイングしないのは

運転の種類	こんなとき
暖房	●「予熱」「みはって霜とり」→P.24 中 ●設定した温度になったとき
冷房	●お部屋の温度・湿度が高い状態が続いているとき
除湿	●設定温度以下になったとき ●お部屋の温度・湿度が高い状態が続いているとき

上下風向

- 「暖房」を運転中に、「予熱」「みはって霜とり」をしている間は、風を冷たく感じないように、自動的に風向を上向きにします。
- 運転の種類に適した自動セット位置から、お好みの位置に変えた場合は、設定した温度に到達しないことがあります。

左右風向

- スイング中を除き、風向板の角度に応じて、風速が変わります。

扉を開けた状態

タイマーを使う

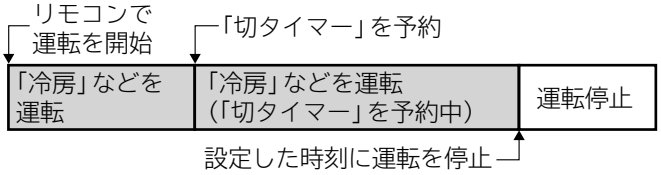
※設定した時刻・時間は、記憶されます。

「切タイマー」「入タイマー」は、設定した時刻に「運転を停止」「運転を開始」します。
「みはっておやすみ」は、設定した時間がたつと一時停止して、お部屋の状況をみはって自動で再運転します。
※「切タイマー」と「入タイマー」、「入タイマー」と「みはっておやすみ」は、組み合わせて予約・設定ができます。

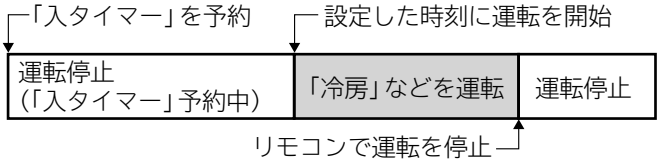
切タイマー・入タイマー

※予約する前に、現在時刻が合っているか確認してください。

切タイマー ※停止中に予約しても運転しません。



入タイマー ※運転中でも予約できます。



予約する

※「切タイマー」と「入タイマー」は、組み合わせて予約できます。
※「入タイマー」は、リモコンに表示している運転内容（運転の種類・温度の設定など）で運転を開始します。

1 希望の 切タイマー または 入タイマー を押す

前回予約した時刻が表示されます。
※つぎの場合は予約できません。
・「みはっておやすみ」設定中

2 時刻 ←進む ←戻る を押し、時刻を設定する

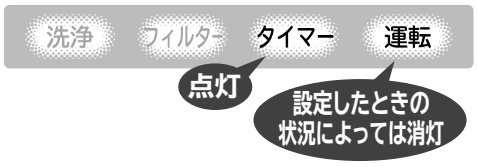
押し続けると、早送りします。

3 リモコンを室内機に向けて 予約 を押す

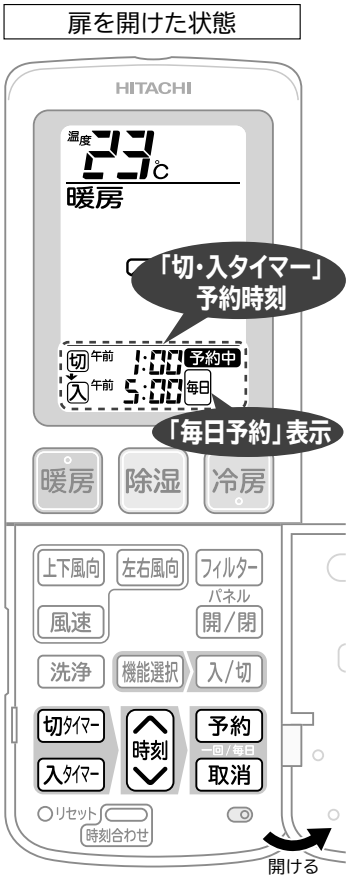
- 「ピッ」と鳴り、「タイマー」ランプが点灯します。
- 切 または 入 が点灯に変わり、**予約中** が点灯します。

予約時刻を変更する場合や、「切タイマー」「入タイマー」を組み合わせて予約するときは再度 1 から設定してください。

室内機のランプ表示



扉を開けた状態



取り消す

リモコンを室内機に向けて 取消 を押す

- 「ピピッ」と鳴り、「タイマー」ランプが消灯します。
- タイマー表示が消灯します。

「毎日予約」を使う

毎日同じ時刻に「切・入タイマー」で運転・停止します。

「切タイマー」「入タイマー」予約中に 予約 を押す

- 「ピッ」と鳴り、リモコンに 毎日 が表示され、「毎日予約」が設定されます。
  もう一度押すと、「ピッ」と鳴り、毎日 の表示が消えて、「毎日予約」が取り消されます。

※旅行などで数日不在になるときは、「毎日予約」を取り消してください。

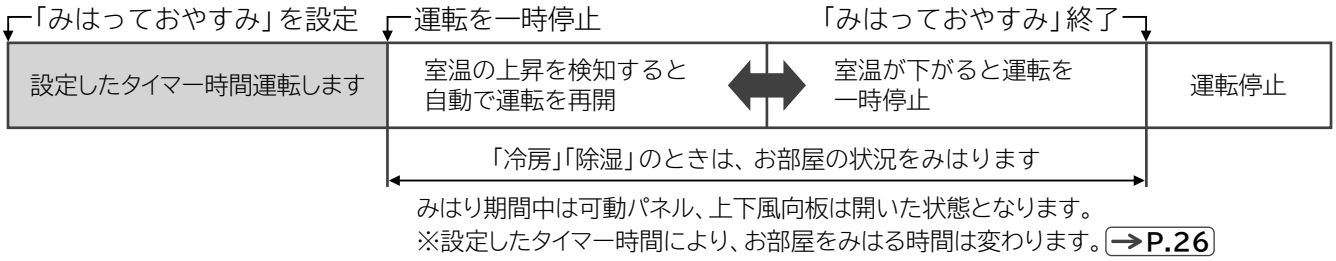
お知らせ

- 受信音と「タイマー」ランプの点灯で、予約したことを確認してください。
  室内機が受信しないと、タイマー時刻になっても、エアコンは運転または、停止しません。

みはっておやすみ

※知っておいていただきたいこと →P.26

タイマー時間になると運転を一時停止します。「冷房」「除湿」のときは、室温の上昇を検知すると、自動で運転を再開します。寝苦しい夜などにおすすめです。「暖房」のときは、タイマー時間になると運転を停止します（「切タイマー」と組み合わせて設定することはできません）。



みはり期間中は可動パネル、上下風向板は開いた状態となります。
※設定したタイマー時間により、お部屋をみはる時間は変わります。→P.26

設定する

※停止中の場合は、「みはっておやすみ」を設定して、リモコンに表示している運転を開始します。

リモコンを室内機に向けて（みはっておやすみ）を押し、希望のタイマー時間を表示させる

●押すごとに、「ピッ」と鳴り、切り換わります。押し続けると、早送りします。
※ご希望のタイマー時間を表示させた場合に、「ピッ」と受信音が鳴ったことを確認してください。

温度を27℃に設定していた場合

室内機のランプ表示

ランプは暗く調光します。

●「タイマー」ランプが点灯します。
●風速は ▂ | | | | に固定されます。

液晶の表示は、午後11:38に「冷房」を30分「みはっておやすみ」に設定した場合

取り消す

リモコンを室内機に向けて（みはっておやすみ）を繰り返し押し、設定なしにする

●「ピピッ」と鳴り、「タイマー」ランプが消灯します。
「タイマー」ランプが消灯しないときは、「切タイマー」「入タイマー」予約中です。
● 取消 を押しても取り消しできますが、「切タイマー」「入タイマー」も取り消されます。

「入タイマー」と組み合わせて使う

「みはっておやすみ」で自動停止したあと、起床時刻などに合わせて運転開始する場合などに設定してください

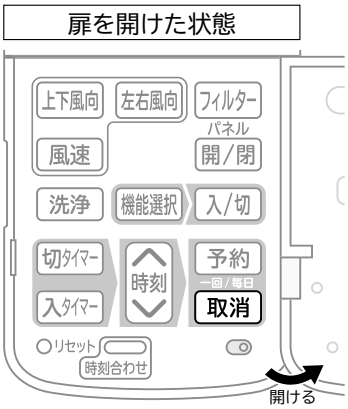
※順番が逆では、設定できません。

1 **「入タイマー」を予約する**

2 **「みはっておやすみ」を設定する**

「みはっておやすみ」のタイマー時間は、
入タイマー時刻の前まで設定できます。

扉を開けた状態



オプション機能を使う（機能選択）

つぎのオプション機能があります。

アンペア切り換え（セーブ）	セーブ	運転中の最大使用電流を制限します。ブレーカー切れが起こりにくくなります。→P.19
自動で「凍結洗浄」をしない設定	洗浄なし	自動で「凍結洗浄」をしなくなります。→P.19

設定する

1 機能選択を押し、希望の機能を点滅させる

●ボタンを押すごとに切り換わります。

セーブ → 洗浄なし

●設定しないと、約10秒後に点滅が消灯し、選択状態を終了します。

2 リモコンを室内機に向けて 入/切 を押す

「ピッ」と鳴り、点滅が点灯に変わり、機能が設定されます。
別の機能を設定するときは、同じ操作で設定してください。

取り消す

1 機能選択を押し、取り消したい機能を点滅させる

2 リモコンを室内機に向けて 入/切 を押す

「ピッ」と鳴り、点滅が消灯し、機能が取り消されます。

アンペア切り換え（セーブ）　セーブ

運転中の最大電流を制限します。ほかの家電製品を同時に使用するとブレーカーが落ちるときに設定してください。

セーブ設定なし	セーブ設定中
約20アンペア	約15アンペア

- 運転中の最大電流を制限する機能のため、運転中の電流が低いときは電流は制限されません。
- 設定すると「暖房」の最大能力が若干低下します。
- 「暖房」の場合は、お部屋が暖まるまでに多少時間がかかります。吹き出し空気温度が多少低くなるため、風速を「自動」に設定することをおすすめします。→P.13
- 外気温が低いときは、設定した温度に到達しないことがあります。

自動で「凍結洗浄」しない設定にする　洗浄なし

お買い上げ時は、自動で「凍結洗浄」をする設定です。
音や室温・湿度の変化が気になるときなどに設定してください。

- 長い間隔をあけて「凍結洗浄」すると、一度で室内機の熱交換器に付いた汚れやホコリを洗浄しきれないことがあり、ニオイの元になります。「凍結洗浄」をおすすめする目安の時期になると、運転停止時に「洗浄」ランプが約15秒間点滅（4秒点灯／1秒消灯）してお知らせしますので、リモコンを操作して「凍結洗浄」をしてください。→P.21

室内機のランプ表示

室内機の熱交換器を洗浄する(凍結洗浄)

ニオイの一因になる室内機の熱交換器に付着したホコリや汚れを、熱交換器を凍結・解凍して洗い流します。
お買い上げ時は、条件を満たすと運転停止時に、自動で「凍結洗浄」する設定になっています。
※知っておいていただきたいこと →P.25

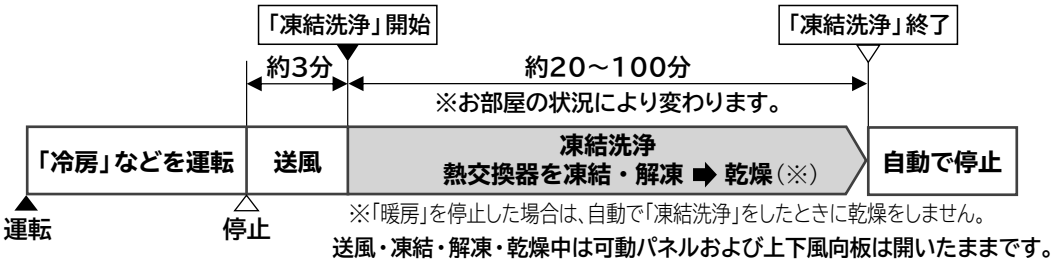
お知らせ

- **外気温が約1～43℃で室温が約10～32℃かつ湿度が約30～70%のときに「凍結洗浄」します**
  外気温が約1℃以下では「凍結洗浄」をしないため、日中の都合のよい時刻を指定して「凍結洗浄」をすることをおすすめします。→P.21
- **室内機の熱交換器を凍結させるために必要な室内空気をとり込むため、可動パネル、上下風向板を開いてごく弱い送風を行います**
- **室内機の熱交換器のアルミフィンが凍結・解凍する際に、「ピキピキ」「パキパキ」「シャー」と音がします**
- **運転停止後に室内機内部を乾燥する設定を追加できます** →P.27

ご注意

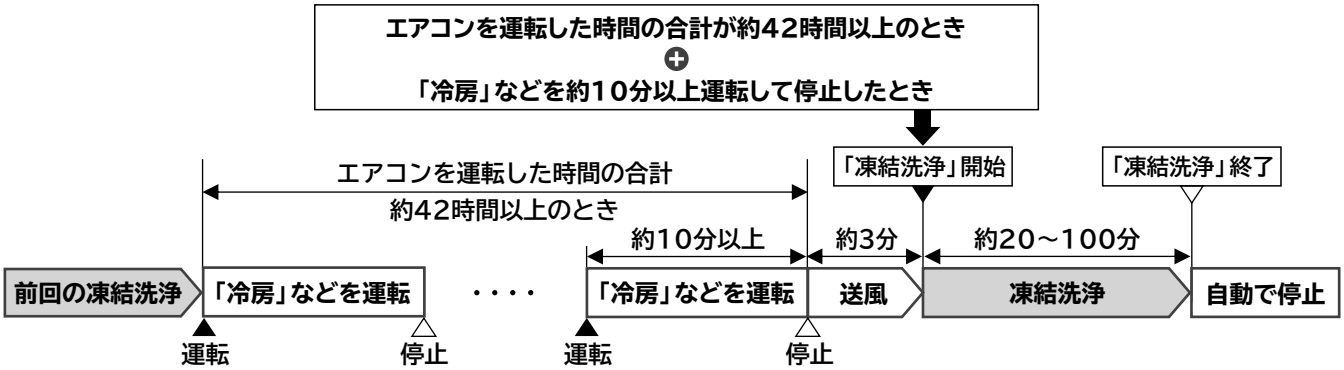
- 「凍結洗浄」中は、窓や戸を開放しないでください。
  露がつき、ときには露が落ちて、家財などをぬらす原因になることがあります。

「凍結洗浄」の動作



- 途中で中止する場合は 停止 を押してください。
- 「凍結洗浄」中に「冷房」などの運転ボタンを押した場合は、「凍結洗浄」を中止し、約3分後に押したボタンの運転を開始します。
- 自動で開始した「凍結洗浄」を中止した場合は、次回の運転停止時に再度、自動で「凍結洗浄」します。
- 「凍結洗浄」した後の約60分は、製品保護のため「凍結洗浄」はできません。

つぎのときに自動で「凍結洗浄」します



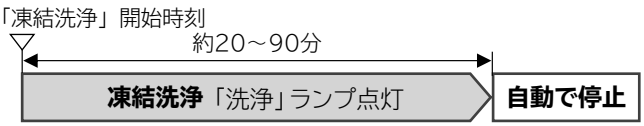
- つぎのときは「送風」のみを行い、次回の運転停止時に再度「凍結洗浄」をします。
  ・外気温、室温、湿度が「凍結洗浄」に適していないとき
- 「みはっておやすみ」「切タイマー」で停止したときは、なるべく「凍結洗浄」をしないように運転時間の合計を長く設定していますが、条件を満たすと「凍結洗浄」をします。音や室温・湿度の変化が気になるときは、人がいない時刻を指定して「凍結洗浄」することをおすすめします。→P.21
- 温度条件によっては熱交換器が凍結しないことがあります。

時刻を指定して「凍結洗浄」をする

運転を停止した後ではなく、人がいない時刻を指定して「凍結洗浄」をすることもできます。前回「冷房」などを運転して停止したときに自動で「凍結洗浄」をする条件 →P.20 になったときは、指定した時刻になると「凍結洗浄」を開始します。

※時刻を指定すると運転を停止したあとに自動で「凍結洗浄」はしません。

時刻を指定して「凍結洗浄」するときの動作



※「凍結洗浄」開始時刻にエアコンを運転していた場合は、次の日の同じ時刻に「凍結洗浄」します。

開始時刻の設定

※設定する前に現在時刻が合っているか確認してください

1 洗浄 **を押す**

洗浄時刻 が点滅します。

2 時刻 **←進む ←戻る を押し時刻を設定する**

押し続けると、早送りします。
10分単位で設定できます。
設定例：午後1時に洗浄させる場合

3 **リモコンを室内機に向けて** 予約 **を押す**

「ピッ」と鳴り、洗浄時刻 が点灯に変わり設定完了です。
※運転中に設定した場合は、約10秒後に消灯します。停止すると表示されます。

洗浄なし →P.19、25 を設定すると、「凍結洗浄」の開始時刻の設定は取り消されます。

開始時刻の取り消し

洗浄 を押し、リモコンを室内機に向けて 取消 を押す

「ピピッ」と鳴り、「凍結洗浄」開始時刻の表示と 洗浄時刻 が消灯して、開始時刻の設定が取り消されます。

扉を開けた状態

液晶の表示は午後1時に「凍結洗浄」開始時刻を設定した場合

リモコンを操作して「凍結洗浄」をする

こんなときにご使用ください

- 長時間運転しなかったときや、ニオイが気になるとき。
- オプション機能の 洗浄なし を設定しているとき。→P.19

運転停止中に 洗浄 を約3秒間押し続ける

「凍結洗浄」開始時刻の設定表示になりますが、押し続けると「ピッ」と鳴り、「洗浄」ランプが点灯し、可動パネルおよび上下風向板が開いて「凍結洗浄」を開始します。

「洗浄」ランプが点滅する

つぎのときは、リモコンを操作しても「ピピー」と鳴り、「凍結洗浄」しません（故障ではありません）

「洗浄」ランプが約10秒間点滅（1秒点灯／1秒消灯）します。

- エアコン運転中。
- 外気温、室温、湿度が「凍結洗浄」に適していないとき。
- 「凍結洗浄」が終了してから約60分以内のとき。（製品保護のため）

室内機のランプ表示

おすすめ設定温度モード

リモコンで設定できる温度の範囲を制限します。冷やし過ぎ・暖め過ぎを防止したいときにおすすめです。
子供部屋などでの意図しない温度の設定を防止できます。

設定する

運転停止中に

左右風向 を押しながら 時刻 を押して「 」を表示させる

- リモコン表示は、約10秒後に消灯します。
- 設定できる温度の範囲が制限されます。

運転の種類	温度の調整範囲
暖房	16～32℃ ➡ 20～26℃ （基準温度23℃）
冷房	16～32℃ ➡ 24～30℃ （基準温度27℃）
除湿	16～32℃ ➡ 21～27℃ （基準温度24℃）

- 制限範囲を超えて 室温 を押すと「 」、室温 を押すと「 」が約3秒間表示されます。

お知らせ 「切タイマー」「入タイマー」予約中は、「おすすめ設定温度モード」の設定および取り消しはできません。

取り消す

運転停止中に

左右風向 を押しながら 時刻 を押して「 」を表示させる

- リモコン表示は、約10秒後に消灯します。
- お買い上げ時の状態に戻ります。

扉を開けた状態

液晶の表示は、「おすすめ設定温度モード」を設定した場合

運転の種類と機能の組み合わせ

運転の種類で、組み合わせて使える機能と、組み合わせて使うことのできない機能があります。
〇は組み合わせて使える機能です。ー は組み合わせて使うことのできない機能です。

機能＼運転の種類		自動	暖房	冷房	除湿	みはっておやすみ
温度の調整	室温	〇	〇	〇	〇	〇
「みはっておやすみ」の設定	みはっておやすみ	〇	〇	〇	〇	
風速の調整	風速	〇※1	〇	〇	〇※1	ー
上下風向の調整	上下風向	〇	〇	〇	〇	〇
左右風向の調整	左右風向	〇	〇	〇	〇	〇
オプション機能の設定 機能選択 入/切	セーブ 洗浄なし	〇	〇	〇	〇	〇
「切／入タイマー」の予約	切タイマー 入タイマー	〇	〇	〇	〇	〇※2
凍結洗浄	洗浄	運転中は、「凍結洗浄」はできません。 「凍結洗浄」開始時刻の設定はできます。				
可動パネル 開／閉	パネル 開/閉	パネル開閉は、運転停止中の機能であり、他の機能と組み合わせできません。				
フィルターランプの消灯	フィルター	フィルターボタンは、運転停止中しか操作できません。				

※1、自動 が選べます。
※2、「入タイマー」予約中のみ組み合わせできます（「切タイマー」は各運転のタイマー時間に合わせて時刻が変更されます）。

知っておいていただきたいこと（つづき）

運転や機能について、知っておいていただきたいことを記載しています。
記載している運転・機能をご使用の際は、お読みください。

暖房

- 外気温が「−25～21℃」の範囲で、お使いください。
  −26℃以下や24℃以上では、製品保護のため、運転しないことがあります。
- 風速の設定は、「自動」をおすすめします。→P.13
  お部屋の暖まり具合に合わせて、風速が変わります。そのため、風を冷たく感じにくくなります。
- エアコンの暖房は、お部屋全体を暖める暖房なので、暖かく感じるまで少し時間がかかります。
  「入タイマー」→P.16 の使用をおすすめします。
- エアコンの暖房は、外気の熱を吸収して暖房します。そのため外気温が下がると、暖房能力も下がります。暖房能力が下がらないように圧縮機の回転数を上げて運転しますが、暖まりが悪いときは、他の暖房器具を併用してください。
- 配管が長いと、暖房能力が低下します。
- 外気温が低いときには、運転停止中でも凍結防止や機械保護のために室外機に通電を行うことがあります。
- 外気温−20℃以下でご使用になるときは、運転停止中にブレーカーを“OFF”にしないでください。

「運転」ランプが点灯⇔減光するのは

- 「予熱」または、「みはって霜とり」中です（故障ではありません）。

室内機のランプ表示

運転の種類	運転の内容
予熱	「暖房」を運転した直後の2～3分間、室内機の熱交換器を暖めます。
みはって霜とり	●「暖房」を運転中は、室外機の熱交換器の温度と外気温から霜の付き具合を判断し、必要なときにだけ、室外機の熱交換器に付いた霜を取ります。 「みはって霜とり」中は、「暖房」を一時停止します（5～10分間、最大で22分間）。 「みはって霜とり」終了後、「暖房」を再開します。 ●「暖房」を停止した場合に、室外機の熱交換器に霜が付いていると判断したときは、室外機の熱交換器に付いた霜を取ります。（「暖房」を停止後、「運転」ランプが点灯⇔減光します）

「暖房」を一時停止するため、室温が若干下がることがあります。

冷房

- 外気温が「22～43℃」の範囲で、お使いください。
  21℃以下や43℃以上では、製品保護のため、運転しないことがあります。
- 室内に冷房能力以上の熱源（多くの人が居る・熱器具を使うなど）があると、設定した温度に到達しないことがあります。
- 配管が長いと、冷房能力が低下します。

送風モード

- 温度を32℃に設定したときは、「送風」をします。ただし、室温が32℃を超えると、「冷房」になることがあります。
  リモコンの表示は、「冷房」のままで変わりません。

除湿

- 室温16℃以上、外気温10℃以上でお使いください。
- 室温より低い温度に設定しないと「除湿」運転をしません。
- 除湿優先の運転となりますので、室温が設定温度に到達しないことがあります。また、「除湿」運転でお部屋を暖めることはできません。
- 「除湿」運転中は弱い風で運転し、お部屋の湿度調整のために室内ファンがときどき停止します。

風速

●「冷房」を運転中に、温度を32℃に設定すると、現在の室温が設定した温度になっても、風速は変わりません。

風速を「自動」に設定すると

運転の種類	運転の内容
暖房	吹き出す風の温度によって、自動的に風速が変わります。 設定した温度になると、ごく弱い風になります。
冷房	設定した温度より現在の室温が高いときは、強い風になります。 設定した温度になると、ごく弱い風になります。
除湿	現在室温が設定温度+2℃より低いときは ▮|||| 、高いときは ▮▮||| で運転します。
自動	自動的に選択した運転の種類に見合った風速の設定になります。

・室温条件によっては、風速を「自動」に設定したとき以外でも、風速が変化することがあります。
・「自動」を運転中は、風速を「自動」に設定することをおすすめします。

風速を「急速パワフル」に設定すると

●冷房・暖房能力を優先するため、送風音が大きくなります。
送風音が気になる場合は、風速を「自動」または、お好みの風速に設定してください。
●設定した温度と室温の差が大きい状態が続いた場合、室温を設定した温度に近づけることを優先します。
設定した風速より上げることがあり、このとき冷房・暖房能力が最大になるように運転します。
●「暖房」を運転中に、風が冷たく感じる場合や、お部屋が暖かくなったあとに静かな運転にしたいときは、風速を「自動」に設定することをおすすめします。
●「冷房」のときは、風が強いため、運転を開始したときや室温の条件によっては、風が冷たく感じられないことがあります。

凍結洗浄

●「凍結洗浄」は洗浄した水をドレン配管から排水します。「凍結洗浄」をすると、冬季でもドレン配管から水が出ます。
寒冷地では、水が氷結することがありますのでドレン配管の出口をふさがないでください。
●使用状況により洗浄した水によってベランダや敷石が汚れるおそれがありますので、ドレン配管の出口は汚れても支障のない場所に導いてください。
●「凍結洗浄」中にブレーカー切れなどで電源が落ちたあとに電源が復旧した場合は、「凍結洗浄」は再開しません。
●「凍結洗浄」中は、室内機の周辺の温度が若干下がることがあります。
●ホコリや汚れなどをすべて洗い流せるものではありません。
●エアコンを連続運転中の場合は、自動で「凍結洗浄」はしません。
●「入タイマー」予約時刻まで約2時間以内のときは、自動で「凍結洗浄」はしません。
●熱交換器を乾燥する際に、室温や湿度が変化することがあります。

知っておいていただきたいこと（つづき）

みはっておやすみ

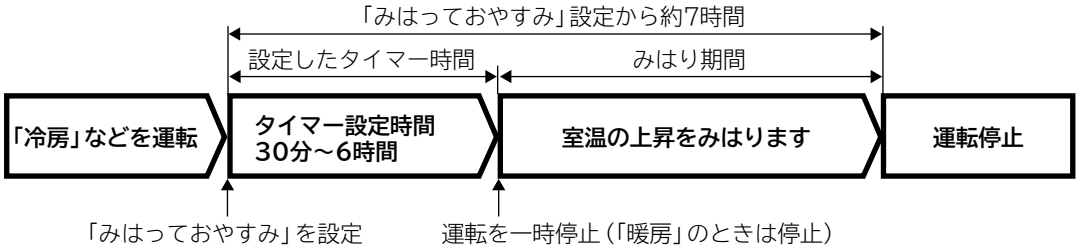
- 時間の経過に伴い、リモコン表示のタイマー時間も変化します。
- 受信音と「タイマー」ランプの点灯で設定したことを確認してください。室内機が受信しないと、タイマー時間になっても、エアコンは一時停止しません。
- 停止 を押すと、運転と「室温の上昇」のみはりを停止します。
- 「自動」のときは
  ・「冷房」「除湿」が自動的に選択されたときは、室温の上昇をみはります。
  ・「暖房」が自動的に選択されたときは、設定したタイマー時間に運転を停止します。
- スイング中を除き、設定開始から約1時間経過すると、自動的に上下風向板が上向きになります。
- みはりによる運転再開が不要な場合は、「切タイマー」→P.16をお使いください。

「みはっておやすみ」の動作

タイマー時間になると、運転を一時停止（「暖房」の場合は停止）します。一時停止したあとは、室温の上昇をみはります。室温の上昇を検知すると、自動で運転を再開します。みはる時間は、設定したタイマー時間で、つぎのように異なります。

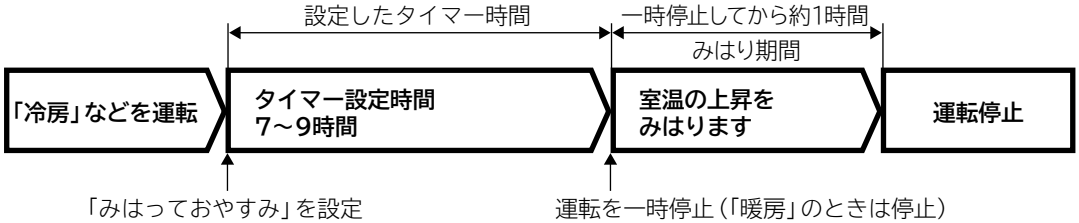
タイマー時間が30分～6時間のとき

室温の上昇をみはる時間は、「みはっておやすみ」を設定してから、約7時間になります。



タイマー時間が7～9時間のとき

室温の上昇をみはる時間は、タイマー設定時間になり、一時停止してから、約1時間になります。



みはり期間中は

室内機のランプ表示

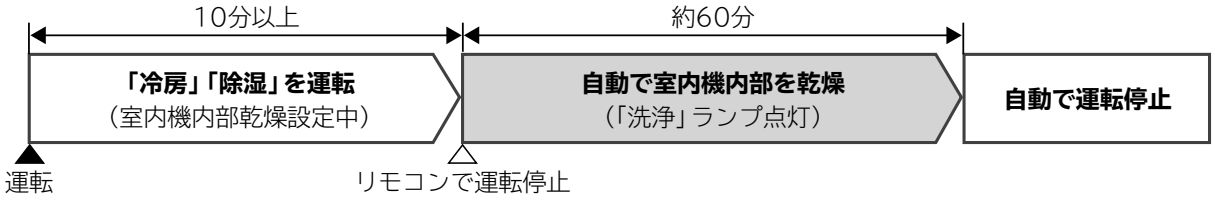
ランプは暗く調光します。

可動パネル、上下風向板は開いた状態となります。
「運転」ランプが消灯し、「タイマー」ランプが点灯します。
①室温が1～2℃程度（環境により、変化します）上がると、運転を再開します。（「運転」ランプは点灯します）
②運転を再開したあと、室温が設定した温度に到達すると、運転を一時停止します。（「運転」ランプは消灯します）
運転を一時停止したあとの約10分間は、室温の上昇を検知しても、運転を再開しません。
③みはり期間中は、①と②の動作を繰り返します。
※みはり期間中のリモコンは停止状態になります。みはり期間中にリモコンを操作すると「みはっておやすみ」が取り消されます。運転ボタンを押した場合は、押したボタンの運転を開始します。

運転停止後に、室内機内部を乾燥する設定にする

設定すると、運転を停止したあとに室内機内部を「暖房」および「送風」で乾燥して、室内機内部のカビの発生を抑制します。
運転時間は約60分です。発生したカビを除去したり、殺菌することはできません。

室内機内部乾燥の動作



※「暖房」を停止した場合は運転しません。

1 運転停止中にリモコンを室内機に向けて

停止 を約3秒間押し続ける

停止を押すと「ピー」と鳴ります。そのまま約3秒間押し続けるとリモコンに「0」が表示されます。
「1」が表示されるときは、「室内機内部乾燥」が設定されています。
※「1」が表示されても、自動で「凍結洗浄」をしない設定 →P.19 に変更している場合は、
「室内機内部乾燥」をしません。

2 室温 を押して「 」を表示させる

「ピッ」と鳴り、「室内機内部乾燥」が設定されます。

室内機内部乾燥中の室内機のランプ表示

取り消す場合は

1 運転停止中にリモコンを室内機に向けて

停止 を約3秒間押し続ける

停止を押すと「ピー」と鳴ります。そのまま約3秒間押し続けるとリモコンに「1」が表示されます。

2 室温 を押して「 」を表示させる

「ピッ」と鳴り、設定が取り消されます。

液晶の表示は、「室内機内部乾燥」を設定した場合

- 「室内機内部乾燥」中は「洗浄」ランプが点灯します。
- 「凍結洗浄」をしない設定 →P.19 に変更していても、設定を変更するとリモコンの洗浄なし の表示が消えて、自動で「凍結洗浄」をするようになります。
- 途中で中止する場合は、停止 を押してください。（設定は取り消されません）
- 運転中は室温が上昇することがあります。
- 外気温が高い場合は、「暖房」が「送風」になることがあります。
- つぎのときは「室内機内部乾燥」はしません。
  - 「暖房」運転停止後。
  - 「みはっておやすみ」「切タイマー」による運転停止のとき。
  - 「冷房」「除湿」の運転時間が約10分以内のとき。
  - 「入タイマー」予約があり、予約時刻まで約2時間以内のとき。
- 「凍結洗浄」とタイミングの重なった場合は「凍結洗浄」をします。（「室内機内部乾燥」はしません）
- 「凍結洗浄」をしない設定 →P.19 に変更した場合は「室内機内部乾燥」をしません。

お手入れ

⚠警告

- **お客様自身で室内機内部の洗浄をしない**
  エアコンの洗浄には、専門技術が必要なため、お買い上げの販売店に相談する
  市販の洗浄剤などを使用すると、樹脂部品の割れ・内部部品の劣化・排水経路の詰まりに至ることがあり、水漏れ・感電などの原因にもなります。
- **殺虫剤・可燃性スプレー・消臭剤・抗菌剤などを吹きつけない**
  火災・変形・冷媒漏れ・水漏れの原因になることがあります。

⚠注意

- **お手入れをするときは、必ず運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF（切）”にする**
  内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。
- **本体に水をかけない**
  感電の原因になります。
- **不安定な台に乗ってお手入れしない**
  転倒などにより、けがの原因になります。
- **お手入れ時には手袋を着用する**
  手袋を着用しないと、内部の部品に触れて、けがをする原因になります。

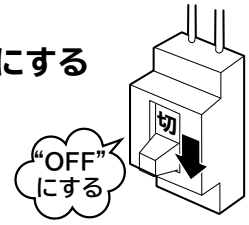
ご注意

- **ベンジン・シンナー・みがき粉などは、塗装面やプラスチック部品を傷めるため室内機・室外機ともに使用しない**
- **室内機・室外機ともに、40℃以上のお湯を使用しない**
  エアフィルターが縮んだり、プラスチック部品が変形することがあります。

化粧パネル・可動パネル・上下風向板

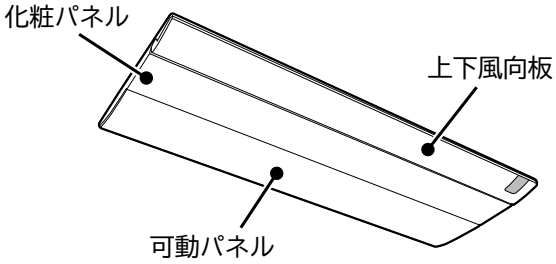
汚れが気になるときは、お手入れをしてください。

1 運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF（切）”にする



2 汚れは柔らかい布でから拭きする

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。



ご注意

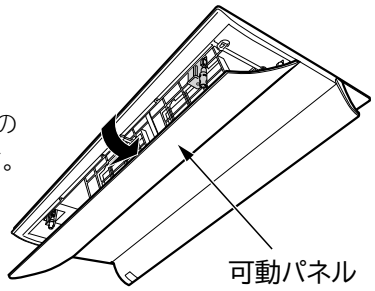
- **化粧パネル・可動パネル・上下風向板は水洗いせず、柔らかい布でふく**
  水洗いすると、故障の原因になります。かたい布でふくと、傷つくことがあります。
- **化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従う**
- **可動パネル・上下風向板は手で無理に開けない**
  故障の原因になります。

エアフィルター（ステンレスフィルター）のお手入れ

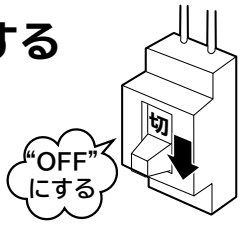
フィルターランプが点灯したら、フィルターのお掃除をしてください。電気代の節約にもなります。

1 運転停止中にパネル 開/閉 を押す

可動パネルが約10cm程開きます。リモコンの液晶表示が「停止」の状態のときだけ動作します。

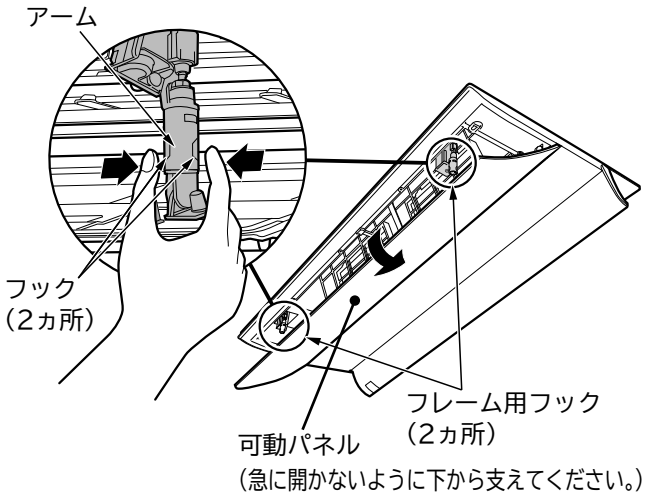


2 専用ブレーカーを“OFF（切）”する



3 フレーム用フック（2ヵ所）を矢印方向に押して外す

フレーム用フック（2ヵ所）を外してアームから可動パネルを外します。外したときに可動パネルが急に開かないように可動パネルを下から支えながら外してください。
（再度取り付けるときは、フックをアームの下側から挿入してカチッと音がするまで押し込んで取り付けます。）

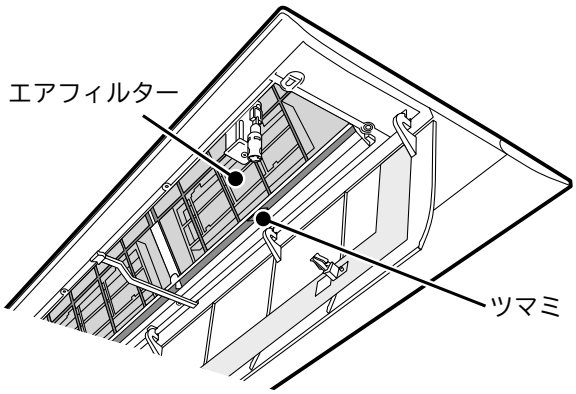


⚠注意

- **踏み台等に乗って作業する場合は落下や転倒などにより、けがの危険がありますので十分に注意してください**
- **パネルやフレームの上にホコリが付着している場合があります**
- **勢いよく可動パネルを開けると、ホコリが落ちてくることがあります**
  可動パネルは手で押さえながら、ゆっくりと開けてください。

4 エアフィルターを取り外す

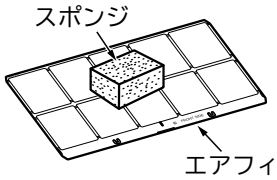
エアフィルターのツマミを持って下にスライドさせ、取り外す。



お手入れ（つづき）

5 エアフィルターを水洗いする

汚れがひどいときは、中性洗剤で洗い、よくすすいでから、室内で陰干しで十分乾かす。

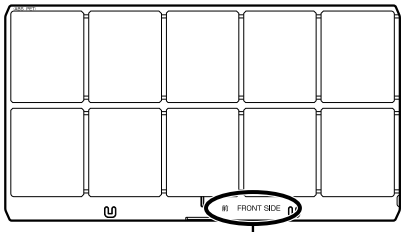


ご注意

- **エアフィルターを強く押したり、たわしやブラシは使わない**
  お手入れにはスポンジ等を使い、強い力を加えないでください。表面の金属膜が傷んだり、破れることがあります。たわませ過ぎると破損することがあります。
- **エアフィルターを直射日光に当てない**
  直射日光に当てると、劣化し、破れることがあります。

6 エアフィルターを元通り取り付ける

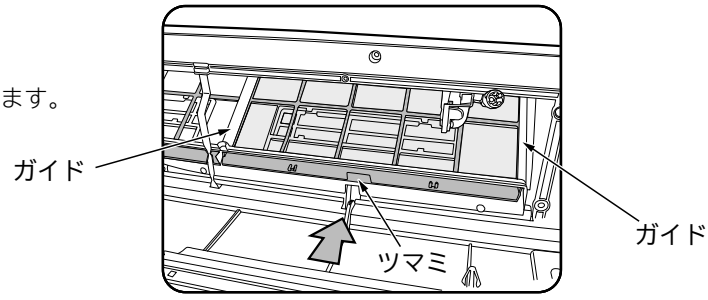
左右のフィルターは同じものです。
左右どちらに取り付けてもかまいません。
表面に「前　FRONT SIDE」のある面を正面側に向けて取り付けます。



表面に「前　FRONT SIDE」と刻印があります。

エアフィルターの取り付けかた

ツマミを持ってガイドに沿って突き当たるまで差し込みます。



7 3 の要領で元通りに可動パネルをアームに取り付ける

フック（2ヵ所）をアームの下側から挿入して、カチッと音がするまで押し込んで取り付けます。

8 専用ブレーカーを“ON（入）”する

可動パネルが閉じ、上下風向板が自動的に閉じる動作をします。

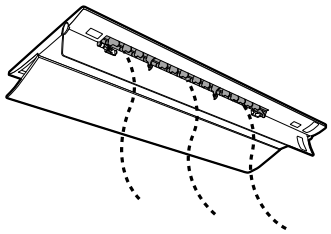
⚠注意

- **エアフィルターの取り外し・取り付けの際、熱交換器のフィンで手などを切らないように十分ご注意ください**
- **エアフィルターを外したまま運転しないでください**
  熱交換器のすき間や機械にホコリが入り、熱交換器ににおいの成分が付着したり、故障の原因になります。
- **可動パネルは無理に手で開閉しない**
  手で開閉しますと故障の原因になります。

長期間ご使用にならないときは

冷房シーズンのあとに、ご使用にならない場合は、つぎの手順でお手入れしてください。

1 「冷房」を設定温度32℃で半日ほど（6時間程度）運転し、室内機の内部を乾かす



- 「送風」で運転します。室温が32℃を超えるときは、「冷房」で運転することがあります。室温が32℃以下のときに運転してください。
- 内部がぬれたまま、長期間使用しないと、カビが発生しやすくなります。
- リモコンを操作して「凍結洗浄」→P.21をすると熱交換器の洗浄後に乾燥をします。

2 各部のお手入れをする →P.28

定期点検

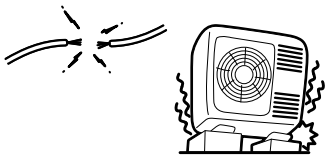
半年～1年に一度、定期的につぎの点検をしてください。
ご不明な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店に、ご連絡ください。

アース線
アースが確実に接続されていますか？

据付台
据え付けが不安定になっていませんか？

⚠警告

- **アース（接地）が正しく接続されているか確認する**
  アース線が外れたり、途中で切れたりすると、誤動作や感電などの原因になります。
- **据付台が極端にさびている、あるいは室外機が傾いていないか確認する**
  室外機が倒れたり、落下したりして、けがなどの原因になります。



点検整備

「自動で凍結洗浄」などにより、内部は汚れにくい構造になっています。しかし、数シーズン使用すると、内部が汚れ、性能が低下することがあります。

通常のお手入れとは別に、点検整備をおすすめします。点検整備は、お買い上げの販売店にご相談ください。

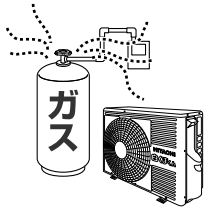
⚠注意

- **通常のお手入れとは別に、点検整備をする**
  室内機内部にゴミやホコリがたまって、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機から水たれを発生させることがあります。
- **点検整備は、お買い上げの販売店に依頼する**
  点検整備には、専門技術が必要です。市販の洗浄剤などを使用すると、樹脂部品の割れや排水経路の詰まりに至ることがあり、水たれや感電の原因にもなります。

据え付け

⚠警告

- **据付工事や電気工事は専門の技術が必要なため、販売店に依頼する**
  費用など詳しいことは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **据付場所については、販売店とよく相談して決める**
- **万一、漏電したときの感電防止のために、アース（接地）を確実に接続する**
  アース工事は「電気設備に関する技術基準」に従ってください。アース（接地）を接続すると、感電防止の他に製品に触れたときに感じる静電気の障害や、リモコンを操作したときに、テレビ・ラジオに入る雑音を防ぐ効果もあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **次のような場所にアース線を接続しない**
  ①ガス管…引火や爆発のおそれがあります。
  ②避雷針・電話のアース線…落雷のときに大きな電流が流れるおそれがあります。
  ③水道管…塩ビ管ではアースの役目を果たしません。また、金属管では、電食のおそれがあります。
- **電源は、配電盤からエアコン専用に引いた回路を使用する**
- **漏電遮断器を設置する**
  据付場所によっては、D種設置工事のほか、さらに漏電遮断器を設置することが法律で義務づけられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **可燃性ガスの漏れるおそれのある場所や、蒸気・油煙などの発生する所で使用しない**
  引火や爆発・樹脂の劣化や破損のおそれがあります。

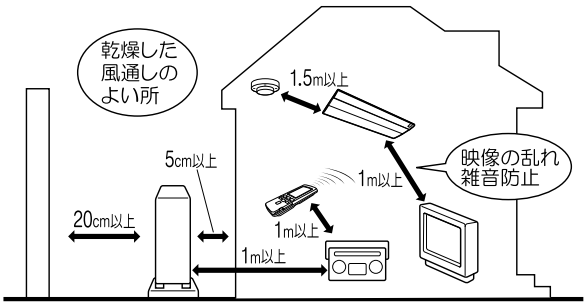


⚠注意

- **室内機からの排水管および室外機排水口（底面）から凝縮水が出るため、水はけのよい場所を選ぶ**
- **特殊な用途（電子機器・精密機器の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、生物の培養・栽培飼育など）には使用しない**
  ルームエアコンは、日本工業規格（JIS C9612）に基づき、一般の家庭でご使用いただくために製造されたものです。

据付場所

- 室内機（吹き出し口）は、火災報知器から1.5m以上離して、据え付けてください。
- 室内機下面から床まで1.8m以上離して、据え付けてください。
- 室内機およびリモコンは、テレビやラジオ ・ ラジオのアンテナから1m以上離してください。1m以上離しても、受信感度の弱い場合は、雑音が小さくなるまで離してください。
- 調理場や機械工場など、油の飛沫や油煙の立ちこめる場所、工場など電圧変動の多い所、電磁波を発生する病院や作業場、粉末や塵埃の多い工場への設置は避けてください。
- 海浜地区で潮風が直接当たる場所や温泉地帯など、周辺環境が特殊な場所でご使用になる場合は、お買い上げの販売店とよく相談してください。

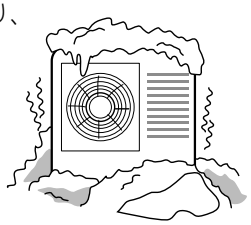


騒音にもご配慮を

- 据え付けにあたっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- 室外機の吹き出し口からの冷 ・ 温風や騒音が、隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 室外機の吹き出し口付近に、物を置くと、機能低下や騒音増大の原因になります。
- エアコンを使用中に異常な音にお気づきのときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

積雪のときは

- 室外機の吸い込み・吹き出し口が雪でふさがれると、暖まりにくくなったり、故障の原因になります。
  積雪地では、防雪の処置をお願いします。
  詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。



リモコンが使えないとき（応急運転）

リモコンが故障などで使えないときには、応急運転ができます。

エアコンを運転する

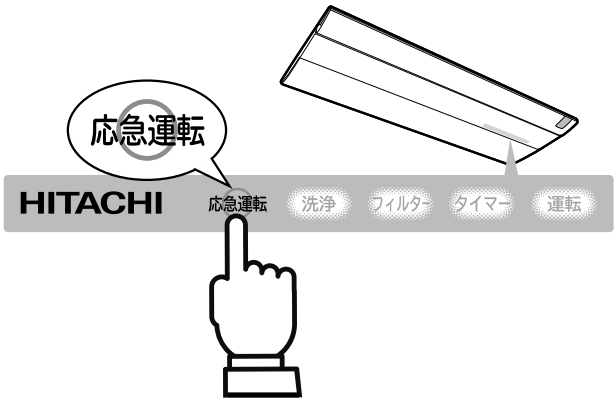
エアコンの停止中に応急運転スイッチを押す

- 室温と外気温により、「暖房」「除湿」「冷房」を自動的に選択する「自動」→P.12 を運転します。

ご注意　5秒以上押し続けない

5秒以上押し続けると販売店が行う強制冷房を運転します。強制冷房運転中は、「タイマー」ランプが２回点滅します。あやまって強制冷房を運転してしまった場合は、応急運転スイッチを再度押して強制冷房運転を停止してください。

応急運転スイッチの位置



エアコンを停止する

もう一度、応急運転スイッチを押す

（リモコンでも運転を停止することができます）

※修理を依頼される前に、次の点をもう一度ご確認ください。

お困りのときは

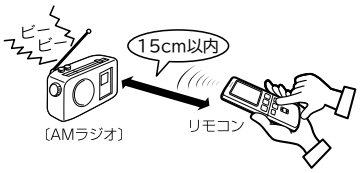
※アフターサービスについては →P.39

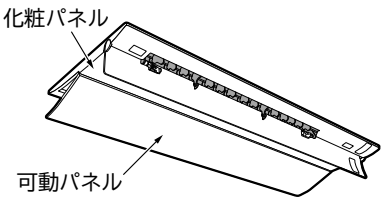
	こんなときは	ここを確認してください
ランプの点滅・点灯	「タイマー」ランプが点滅する 	室内機または室外機に異常が発生しています。 ➡お買い上げの販売店に、ご連絡ください。
	「運転」ランプが点灯⇔減光する （2秒点灯／1秒減光） ※故障ではありません。	「予熱」または、「みはって霜とり」中です。→P.24
	「洗浄」ランプが点滅する ※故障ではありません。	**1秒点灯／1秒消灯を10秒間繰り返すとき** リモコンを操作して「凍結洗浄」できないときに、リモコン操作をしたためです。→P.21 ・エアコン運転中　・外気温・室温・室内の湿度が「凍結洗浄」に適していない ・「凍結洗浄」が終了してから約60分以上経過していない
		4秒点灯／1秒消灯を15秒間繰り返すとき 長期間「凍結洗浄」をしていないためです。 リモコンを操作して、「凍結洗浄」をしてください。→P.21
	「フィルター」ランプが点灯する 	運転時間が200時間をこえました。 フィルター掃除の時期です。→P.29、9
音（故障ではありません）	電源を入れたとき	「カタカタ」と音がする。 ➡室外機の電磁弁の動作音です。
	運転を開始したときなど	「バサバサ」と音がする。 ➡室内機ファンの回転数が変わる音です。
	運転中	「シュルシュル・シャー・ボコボコ・プシュ」と音がする。 ➡冷媒がパイプの中を流れる音や流れを切り換える弁の音です。
		「キシキシ」「パキパキ」と音がする。 ➡温度変化で、室内機・室外機が膨張・収縮する音です。
		運転音の大きさが変わる。 ➡室温の変化に応じて、運転パワーが変わる音です。 風速を「急速パワフル」に設定した場合は、室内機の運転中の音が大きくなることがあります。 気になるときは、風速の設定を変更してください。→P.13
		「チャラチャラ」と音がする。 ➡「冷房」「除湿」運転時の、除湿水を排出するためのポンプが露受皿の除湿水を吸い上げるときの音です。
	室内機の熱交換器を洗浄中	「キシキシ」「パキパキ」「シャー」と音がする。 ➡温度変化で、室内機が膨張・収縮する音や熱交換器のフィンが凍結・解凍する音です。
		「ウーン」と音がする。 ➡熱交換器を洗浄した水を排出するためのポンプが運転しているときの音です。

	こんなときは	ここを確認してください
運転	勝手に運転する	「入タイマー」で運転していませんか。→P.16 ➡停止を押してください。 「毎日予約」が設定されている場合は、必要に応じて取り消してください。→P.16
		「みはっておやすみ」が設定されていませんか。→P.17 ➡室温の上昇を検知して運転を再開しました。 再運転が不要な場合は、停止を押してください。
		「洗浄」ランプが点灯していませんか。 ➡時刻を設定した「凍結洗浄」中です。→P.21 途中で中止するときは、停止を押してください。 不要な場合は、設定を取り消してください。 →P.21 室内機のランプ表示
	停止したのに、運転している	「運転」ランプが点灯⇔減光していませんか。 ➡「暖房」を停止したあとの「みはって霜とり」中です。 →P.24 室内機のランプ表示
		「洗浄」ランプが点灯していませんか。 ➡「凍結洗浄」または「室内機内部乾燥」中です。 →P.20、27 途中で中止するときは、停止を押してください。 室内機のランプ表示
	運転中に、勝手に停止する	「切タイマー」で停止していませんか。→P.16 ➡お好みの運転ボタンを押して、運転を再開してください。 「毎日予約」が設定されている場合は、必要に応じて取り消してください。→P.16
		「みはっておやすみ」が設定されていませんか。→P.17 ➡・設定したタイマー時間になると、運転を一時停止します。 ・タイマー時間が過ぎて、再運転した後に、設定した温度に到達すると運転を停止します。 ・室内をみはる時間が終了すると運転を停止します。 「みはっておやすみ」を続ける場合は、再度設定してください。→P.17
	運転しない	停電または、ヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
		電源ブレーカーは入っていますか。
		付属以外のリモコンで操作していませんか。
		運転の種類を変えていませんか。 ➡運転中に、運転の種類を変えると、製品を保護するため、約3分間運転を停止することがあります。
	よく冷えない、よく暖まらない	温度の設定は、適切ですか。 ➡体感に合わせて、温度を変更してください。→P.13
		室内・室外機の吹き出し口・吸い込み口が、障害物でふさがれていませんか。
		上下風向を変えていませんか。 ➡自動セット位置に変更してください。→P.14
		エアフィルターに、ホコリがたまっていませんか。 ➡エアフィルターのお手入れをしてください。→P.29
		風速の設定が ▮|||| や ▮▮||| になっていませんか。 ➡風速の設定を変更してください。→P.13

※修理を依頼される前に、次の点をもう一度ご確認ください。

お困りのときは（つづき）

	こんなときは	ここを確認してください
ニオイ	ニオイがする	ニオイを発生させる物質は使用していません。 室内の空気に含まれるニオイを吸い込んで、吹き出すことがあります。 ➡・風速を「自動」に設定すると、ニオイの吹き出しを抑えることができます。→P.13 これは、設定した温度になるとごく弱い風になるためです。 ・リモコンを操作して「凍結洗浄」をしてください。→P.21 それでも改善しないときは、お買い上げの販売店に相談して、エアコンの内部の洗浄をおすすめします。
リモコン	液晶表示が消えている	停止状態で約3分間操作しないと液晶を消灯します。 ➡ボタンを押すと表示します。
	受信しない	リモコンの送信部を室内機の受信部に向けて操作していますか。→P.8
		乾電池の⊕⊖が、逆になっていませんか。→P.10
		送信しているか、点検してください。1年に一度、点検をおすすめします。 **点検方法** ・AMラジオでの点検 リモコンを操作した場合に、雑音（ビービー音）が入れば正常です。  ・カメラ付き携帯電話・スマートフォン・デジタルカメラでの点検 ①携帯電話・スマートフォンの場合は、カメラ機能にしてください。 ②リモコンの送信部が映るようにセットしてください。 ③リモコンを操作した場合に、モニターに送信部が発光すれば正常です。 ※一部、赤外線が映りにくい機種もあります。
		リモコンホルダーに取り付けたまま、操作していませんか。 ➡リモコンホルダーを受信可能な位置に取り付けてください。
		乾電池が消耗していませんか。 ➡新しい乾電池に２本共交換してください。
	表示と運転内容が合っていない	ホームオートメーションやH-LINKなど、リモコン以外で操作すると、リモコンの表示と運転内容が異なるときがあります。
	「▁▁」「▁▁」が表示される	「おすすめ設定温度モード」が設定されています。 ➡制限範囲を超えて 室温 を押すと「▁▁」 室温 を押すと「▁▁」が約3秒間表示されます。 「おすすめ設定温度モード」が不要な場合は設定を取り消してください。→P.22
	壊れた・紛失した	応急運転ができます。→P.33
		別途お買い求めいただけます。お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここを確認してください
上下風向	**「暖房」を運転中に向きが変わる・調整できない**	「予熱」をしている場合は、約3分間、上下風向板が水平になります。
		「みはって霜とり」中は、冷たい風が出るのを防ぐため、上下風向板が水平になり、風が止まります。
霧	**室内機から霧が出る**	室内の空気が、エアコンの冷気で急速に冷やされ、霧になることがあります。 ➡故障ではありません。
可動パネル	**運転停止時に閉じない**	可動パネルと本体をつなぐフックまたはラッチが外れていませんか。→P.29 
その他	**室内機周辺の天井や壁が黒く汚れる**	空気中のチリ・ホコリが、エアコンによる空気の循環・静電気で、天井や壁に付着するためです。 壁紙の種類によっては、汚れが付着しやすいものがあります。 ➡エアコン周辺をこまめにお掃除してください。
	熱交換器フィンの変形	熱交換器フィンの小さな変形は、性能には影響ありません。 そのままご使用いただいて問題ありません。
凍結洗浄	**洗浄しない**	エアコンを約10分以上運転して停止したときに、エアコンを運転した時間の合計が約42時間を超えていますか。→P.20
		外気温が約1℃以下または43℃以上では洗浄しません。また室温が約10℃以下または約32℃以上のとき、室内の湿度が約30%以下または約70%以上のときも洗浄しません。
		自動で「凍結洗浄」をしない設定に変更していませんか。→P.19
		「みはっておやすみ」「切タイマー」で停止したあとではありませんか。 ➡自動で「凍結洗浄」する間隔が長くなります。こまめにリモコンを操作して「凍結洗浄」をしてください。→P.21
		「凍結洗浄」が終了してから約60分以内は、製品保護のため「凍結洗浄」をしません。
	室内機から霧が出る	室内の空気が、エアコンの冷気で急速に冷やされ、霧になることがあります。 ➡故障ではありません。

※修理を依頼される前に、次の点をもう一度ご確認ください。

お困りのときは（つづき）

	こんなときは	ここを確認してください
室外機	停止しても、室外機のファンが回転している	室外機のファンは、電気部品を冷やすため、停止しても約10～60秒間回転します。
室外機	室外機から水や湯気が出る	「暖房」を運転中または、「暖房」停止後の「みはって霜とり」中ではありませんか。 ➡「暖房」を運転中は、室外機より凝縮水や霜取り時の水が流れ出ます。 室外機の熱交換器に霜が付くと、「みはって霜とり」→P.24で霜を溶かします。霜が溶けるときに、水や水蒸気になるためです。 寒冷地では、水が氷結することがあるので、室外機の排水口をふさがないでください。
室外機		「冷房」を運転中も、配管などに結露した凝縮水が、流れ出ることがあります。
排水管	黒い水が出る 白あるいは銀色の水が出る	室内機の熱交換器に含まれる成分などが、一時的に流れ出るためです。 ➡性能は変わりません。排水量4～5ℓ程度で、きれいになります。
排水管	赤い水が出る	エアコン内部から排出されたものではありません。 一般的に水中や土壌などにいる特定の菌が、適度な温度・湿度・養分により、排水口付近で繁殖したものです。
排水管	汚れた水が出る	「凍結洗浄」で室内機の熱交換器を洗浄した水が流れ出るためです。 ➡ベランダや石畳など汚れが気になる場所には室内機からの排水管を導かないでください。
排水管	「暖房」使用時に排水管から水が出る	

こんなときは、すぐ販売店へ

「お困りのときは」→P.34～38を確認していただき、それでも異常や、つぎのような現象が出たときは、専用ブレーカーを“OFF（切）”にして、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

アフターサービスについては→P.39をご覧ください。

- 「タイマー」ランプが点滅している。
- ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
- スイッチの動作が不確実。
- エアコン内部に異物や水を入れてしまった。
- コードの過熱や被覆に破れがある。

室内機のランプ表示

保証とアフターサービス 必ずお読みください

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
  （ただし、冷凍サイクル部分は5年間です）
  なお、保証期間中でも有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

再据付工事のお申し込みは

- 販売店に再据付工事（転居または別の部屋への接続）を依頼する場合は、据付工事の繁忙期に当たる夏期は工事が遅れぎみになりますので、できるだけ避けるようお願いいたします。また、据付工事は専門の技術が必要です。費用など詳しいことは、お買い上げの販売店にご相談ください。

補修用性能部品の保有期間

- エアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるときは

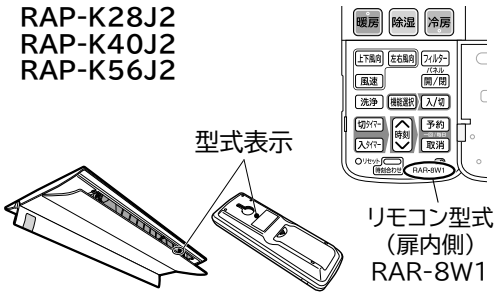
- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「お客様ご相談窓口」→P.40にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは（出張修理）

- 34～38ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、運転を停止し、専用ブレーカーを“OFF（切）”にしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ご連絡していただきたい内容
  アフターサービスをお申しつけいただくときは、下記のことをお知らせください。

品　　名	日立ルームエアコン
型　　式	RAP-K28J2 RAP-K40J2 RAP-K56J2  リモコン型式 （扉内側） RAR-8W1
お買い上げ日	年　　月　　日
故障状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	（　　）　　ー
訪問希望日	

※型式は保証書にも記載されています。

- 保証期間中は
  修理に際しましては保証書（別添）をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは
  修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
- 修理料金のしくみ

修理料金 ＝ 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料
などで構成されています。

技術料	診断・部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。 技術者の人件費・技術教育費・測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。 別途、駐車料金をいただく場合があります。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合があります。

日立家電品についてのご相談窓口	
修理に関するご相談窓口	商品情報やお取り扱いについてのご相談窓口
TEL　0120−3121−68 **携帯電話　0570−0031−68（有料）** FAX　0120−3121−87 （受付時間）9：00～18：00（月～土）、9：00～17：00（日、祝日）	**TEL　0120−3121−11** **携帯電話　050−3155−1111（有料）** FAX　0120−3121−34 （受付時間）9：00～17：30（月～土）、9：00～17：00（日、祝日） 年末年始は休ませていただきます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申し込みいただけます。
URL https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/inquiry/repair/index.html または 日立家電修理 検索
「修理のご相談・お申し込み」ページより画面に従い修理をお申し込みください。
（注）対象製品をご確認のうえお申し込みください。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集 ・ 運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入年月日	年　月　日
購入店	
電話番号	（　）

仕様

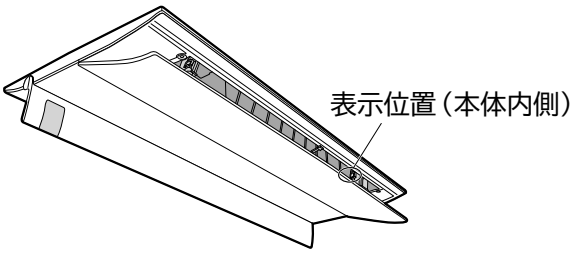
このルームエアコンは日本国内家庭用です。
電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

型式			室内機	室外機	室内機	室外機	室内機	室外機
			RAP-K28J2	RAC-PK28J2	RAP-K40J2	RAC-PK40J2	RAP-K56J2	RAC-PK56J2
	電源(V)		単相200					
	定格周波数(Hz)		50・60共用					
冷房	定格能力(kW)		2.8 (0.5~3.8)		4.0 (0.5~4.8)		5.6 (0.5~5.7)	
	定格消費電力(W)		630 (155~1,220)		1,120 (155~1,780)		2,140 (155~2,280)	
	運転電流(A)		3.7		6.4		12.2	
	運転音(dB：音響パワーレベル)		54	57	58	60	62	62
	冷房面積の目安(m^2)	鉄筋アパート南向き洋室	19		28		39	
		木造南向き和室	13		18		25	
暖房	定格能力(kW)		4.0 (0.4~8.4)		5.6 (0.4~9.5)		6.7 (0.4~9.8)	
	定格消費電力(W)		920 (135~3,840)		1,580 (135~3,900)		2,070 (135~3,900)	
	運転電流(A)		5.4		9.1		11.8	
	運転音(dB：音響パワーレベル)		57	57	59	57	63	62
	暖房面積の目安(m^2)	鉄筋アパート南向き洋室	18		25		30	
		木造南向き和室	15		20		24	
	通年エネルギー消費効率(APF)		5.8		5.3		4.9	
	JIS C9612：2005(APF)		5.8		5.3		4.9	
	区分名		H		I		J	
	外形寸法(mm)(高さ×幅×奥行)		185×998×378	669×819×319	185×998×378	669×819×319	185×998×378	669×819×319
	製品質量(kg)		14	43.0	14	43.0	14	43.0

- この仕様表は、JIS C 9612：2013(日本工業規格)に基づいた数値です。
- 運転音および定格能力は、リモコンの設定温度を冷房時で最低設定温度、暖房時で最高設定温度になるように設定し、設定風速を「急速パワフル」で運転したときの値です。
- 運転停止中の消費電力は、約2Wです。(ブレーカーOFF時は0W)
  但し、機械保護のため、外気温度が−15℃以下になる場合は約23Wの電力を消費する場合があります。
- (　)内は能力・消費電力の可変幅を表示しています。
- 区分名とは、家庭用品品質表示法に基づく表示です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

経年劣化により、危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、室内機の銘板に電気用品安全法で義務付けられた以下の表示をしています。



【製造年】は室内機の銘板の中に西暦4桁で表示しています。

⚠注意

※【設計上の標準使用期間】 10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

※設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、下記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。
- 設置状況や環境、使用頻度が下記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

標準使用条件 JIS C 9921-3「ルームエアコンディショナーの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件」による

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による	
	周波数	50／60Hz	
	室内温度	冷房：27℃（乾球温度）	暖房：20℃（乾球温度）
	室内湿度	冷房：47%（湿球温度19℃）	暖房：59%（湿球温度15℃）
	室外温度	冷房：35℃（乾球温度）	暖房： 7℃（乾球温度）
	室外湿度	冷房：40%（湿球温度24℃）	暖房：87%（湿球温度6℃）
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置	
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋（畳数）	
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル	冷房 6月 2日から9月21日までの112日間 暖房10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房 9時間／日	暖房 7時間／日
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間／年	暖房：1,183時間／年

日立家電品の長期使用についてのご相談は、日立長期使用製品安全表示制度窓口 →P.40 へご相談ください。

別売部品

商品によっては品切れ、仕様変更の場合がありますので、日立の家電品取扱店にお問い合わせください。

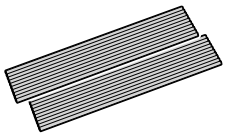
かんたんリモコン

よく使うボタンだけを集めたシンプルなリモコンです。

型式：SP-RC4
希望小売価格：4,400円（税込）

アレルオフフィルター

1セットで約10年ご使用になれます。



型式：SP-VCF11
希望小売価格：2,200円（税込）

別売の「空清フィルター」（アレルオフフィルター）を取り付ける

空清フィルターの取り付けかた

型式：SP-VCF11

1 **可動パネルを開ける** →P.29

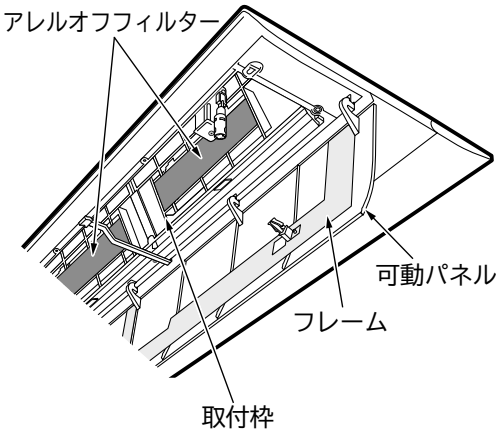
2 **専用ブレーカーを“OFF（切）”する**

3 **エアフィルターを取り外す** →P.29

4 **アレルオフフィルターを取付枠に合わせて取り付ける**

5 **エアフィルターを元通り取り付ける** →P.30

6 **専用ブレーカーを“ON（入）”する** →P.30



空清フィルターのお手入れのしかた

２年に一度を目安に確認して、汚れが気になるときはお手入れしてください。

- アレルオフフィルターを取り外し、水洗いしてください。
- 汚れが落ちにくい場合は、40℃以下のぬるま湯で洗ってください。
- 陰干しして完全に乾かしてください。
- アレルオフフィルターは10年を目安にお取り換えをおすすめします。

除菌の試験機関・試験方法

項　目	試験機関・試験方法など
除菌・脱臭の機能について（室内機） ●ステンレスフィルターで除菌します。	**除菌** ●効果の確認を行った試験機関名：一般財団法人　ボーケン品質評価機構 ●試験方法：JIS Z 2801定量試験（フィルム密着法） ●除菌の方法：ステンレスに含まれる金属イオン ●除菌を行っている対象部分の名称：ステンレスフィルター ●試験結果：抗菌活性値99%抑制 ※エアコンから出る空気を除菌しているわけではありません。

日立家電メンバーズクラブのご案内

日立家電メンバーズクラブのMy家電に製品をご登録（無料）いただくとスマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■My家電への製品登録

①コードを読み取る

登録は
こちら

②画面の案内に従って家電品を登録※1

※1 家電品の登録には製品型式や製造番号が必要です。
保証書または製品本体をご確認ください。
室内機のみをご登録ください。

●コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/

■日立家電メンバーズクラブ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

パーツショップ送料特典　付属品や別売品をパーツショップ（日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売）で商品価格総額2,000円（税込）以上お買い上げいただくと送料が無料になります。
※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。
※上記内容は予告なく変更する場合がございます。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

長年ご使用のエアコンの点検を！ ●ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

愛情点検

このような症状はありませんか？
- ●こげ臭いニオイがする。
- ●ブレーカーが頻繁に落ちる。
- ●架台や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付がゆるんでいる。
- ●室内機から水漏れがする。
- ●運転音が異常に高くなる。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、専用ブレーカーを“OFF（切）”にして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質[鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル）]の含有率がJIS C 0950:2021による基準値以下であることを示しています。（規定の除外項目を除く）

詳しい情報は、ホームページでご覧いただけます。https://industrial.hitachiaircon.com/jp/sustainability/jmoss

RAP-K28J2
RAP-K40J2
RAP-K56J2

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社
〒105-0022 東京都港区海岸一丁目16番1号 ニューピア竹芝サウスタワー

RAP-K28J2
RAP-K40J2 ©
RAP-K56J2